

－ 施設実態把握の目的 －

時代は今、分権型社会への転換を求めています。坂井市においても、さまざまな行政情報を市民の皆さんに公表しつつ、地域の課題は地域の権限と責任で解決していくという、自己決定・自己責任による真の住民自治の実現に向けた取り組みを進めています。

こうした視点から市では、市民の皆さんに日頃からご利用いただいている公共施設について、利用状況や維持管理経費に関すること、さらには市全体の財政状況を含めて、もっと広く市の現状を知ってもらおうと『公共施設マネジメント白書』を作成することとしました。

『公共施設マネジメント白書』では、市内各所に存在する多くの公共施設について、施設利用の実態や稼働の状況、さらにはコスト状況など、これまで可視化されていなかった情報を施設単位で明確にし公表してまいります。

また、これらの情報を市民の皆さんと共有することで、施設で実施されている業務の有効性の検証、計画的な施設の再整備や長期的視点からの改修計画、維持管理計画の検討など、施設の利用実態や費用対効果を踏まえた市民目線での施設の検証を行っていきたいと考えております。

現在『公共施設マネジメント白書』は作成途中であります。この度、調査段階で明らかになった施設実態の一部を公表させていただきました。この資料を通じて、市民の皆さんのご意見、ご感想を基に、今後の施設のあり方について一緒に議論してまいりますのでご理解・ご協力をお願いいたします。

－ 公表にあたり －

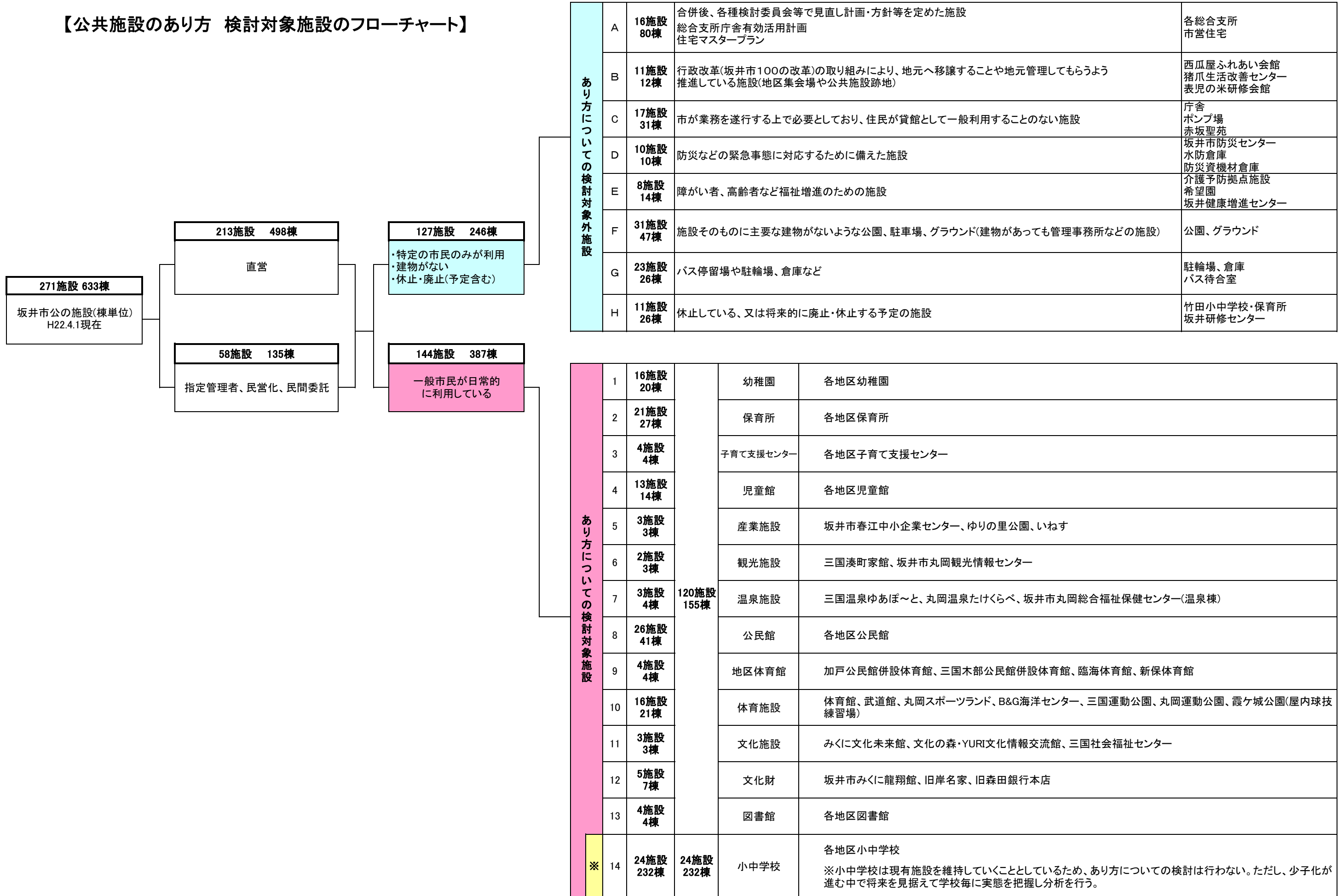
◆公表の対象施設

普段、多くの市民の皆さんにご利用いただいている坂井市の公の施設としています。公民館、図書館、小中学校、幼稚園、保育所、産業施設、スポーツ施設、文化施設など、建物を有する144の施設（P2 公共施設のあり方 検討対象施設のフローチャート）

◆実態把握・分析の方法

- 1 コストに関する数値は2008年度の決算によるものです。
- 2 市職員人件費は2008年度の年間平均給与額、臨時職員人件費は実給与額によるものです。
- 3 減価償却費は財務諸表に準じ再建築費を用いて取得価格を積算し、耐用年数を鉄筋コンクリート造は50年、その他については20年又は30年として、定額法により算定しています。

【公共施設のあり方 検討対象施設のフローチャート】



1. 施設一覧

地区名	施設名	延床面積 (㎡)	建築年度	建物構造	敷地面積 (㎡)	児童生徒数	学級数	幼稚園併設	放課後児童クラブ	備考
三国	1 三国南小学校	7,510	1972	RC造	25,008	262	11			
	2 三国北小学校	6,835	1987	RC造	27,773	225	10	●	●	空き教室を幼稚園利用
	3 雄島小学校	6,877	1974	RC造	24,520	303	13			
	4 加戸小学校	6,658	1976	RC造	20,956	248	10			
	5 三国西小学校	4,530	1969	RC造	21,235	215	10			
丸岡	6 平章小学校	5,846	1972	RC造	14,823	412	14	●	●	
	7 長歌小学校	5,400	1973	RC造	10,320	395	14	●	●	
	8 高椋小学校	6,018	1968	RC造	16,268	532	20	●	●	
	9 鳴鹿小学校	2,977	1978	RC造	16,144	144	6			
	10 磯部小学校	7,200	1975	RC造	22,419	509	17	●	●	
	11 明章小学校	3,626	1991	RC造	22,738	172	7	●	●	
春江	12 春江小学校	8,809	1970	RC造	20,894	564	18		●	
	13 春江西小学校	6,545	1970	RC造	21,101	412	14	●		
	14 大石小学校	4,458	1966	RC造	22,293	301	13	●		
坂井	15 春江東小学校	6,539	2007	S造及びW造	19,400	343	14	●	●	
	16 東十郷小学校	6,613	1978	RC造	17,929	432	16	●	●	
	17 大関小学校	4,606	1981	RC造	18,272	241	11	●		
	18 兵庫小学校	2,911	1979	RC造	11,513	128	6	●		
	19 木部小学校	3,591	1978	RC造	12,383	86	6	●		空き教室を幼稚園利用
三国	20 三国中学校	13,239	1961	RC造	43,375	714	25			
丸岡	21 丸岡中学校	11,035	1961	RC造	30,512	713	26			
	22 丸岡南中学校	8,093	2006	RC造	37,181	428	15			
春江	23 春江中学校	9,227	1960	RC造	26,910	784	28			武道館隣接
坂井	24 坂井中学校	7,159	1968	RC造	29,395	469	17			
	25 竹田小学校									休校
	26 丸岡中学校竹田分校									休校

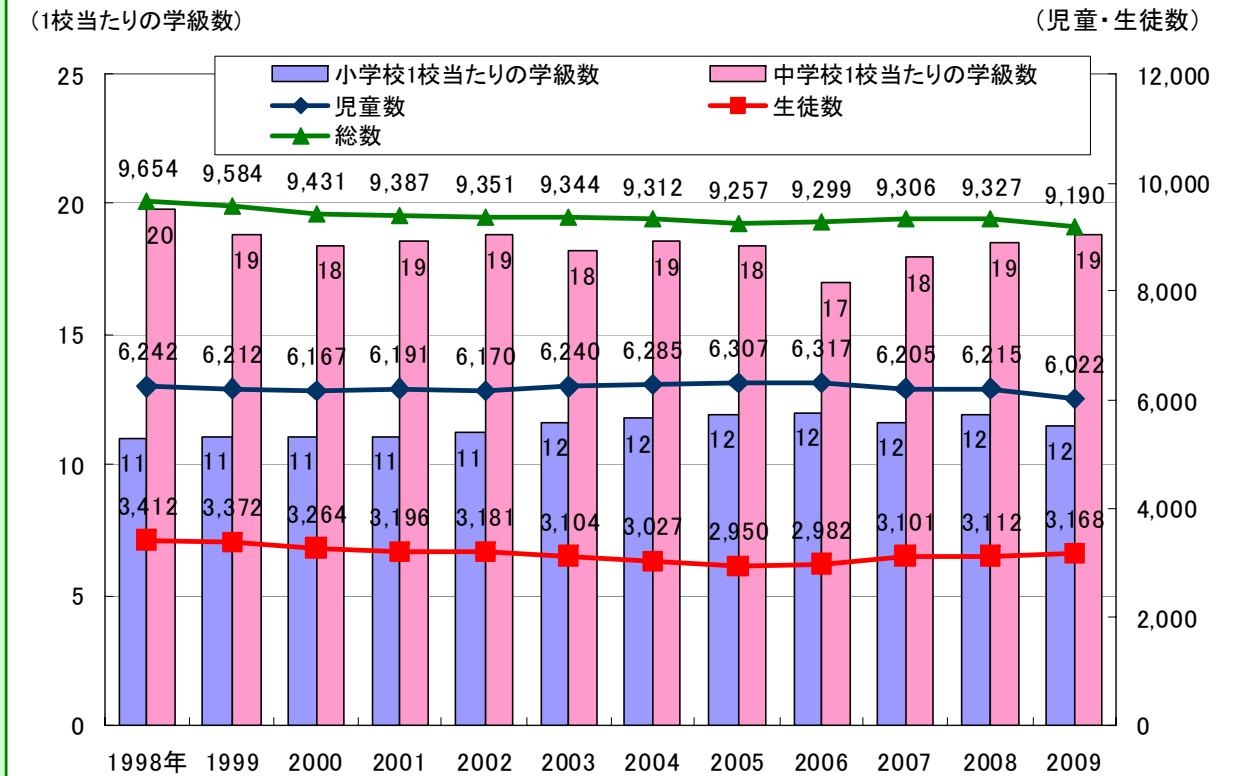
※ 建築年度は、最も古い年度を採用

※ 児童生徒数、学級数は2010年5月1日現在

- ・ 坂井市の小学校は20校、中学校は6校の計26校で、2010年5月現在、竹田小学校、丸岡中学校竹田分校が休校しています。
- ・ 開校している小学校19校、中学校5校の延床面積は15万6,302㎡となっています。
- ・ 施設規模を見ると、小学校では2,911㎡（兵庫小学校）～8,809㎡（春江小学校）中学校は、7,159㎡（坂井中学校）～13,239㎡（三国中学校）とさまざまです。
- ・ 小中学校については、2015年度までに、全ての施設の耐震安全性が確保される計画です。

施設一覧

2. 児童生徒数の状況



児童生徒数の推移

- ・ 1998年以降の児童生徒数の推移をみると、1998年度の9,654人から2009年度には9,190人に減少し、対1998年度比93.5%となっています。
- ・ 学級数の推移をみると、1998年度に小学校が209学級、中学校が99学級であったのに対し、2009年度時点では小学校が230学級、中学校が113学級と増加しています。（『元気福井っ子新笑顔プラン』の少人数指導を実施していることによる）
- ・ 市内の児童生徒数は計9,190人、学級数は343で、そのうち、小学校の児童数は6,022人、学級数は230、中学校の生徒数は3,168人、学級数は113となっています。
- ・ 児童生徒数が最も多いのは丸岡地区で3,337人、最も少ないのは坂井地区で1,377人です。

3. 建物状況

- ・建物総合評価結果から、小中学校 24 施設を以下の 3 パターンに分類できます。
- ・パターン①は、耐震安全性に課題があり、また、老朽化も進行しているため、耐震補強工事や大規模改修工事を着実に進める必要があります。パターン②は、耐震安全性は確保されているものの老朽化が進行しており、大規模改修が必要な施設です。

(建物総合評価 2010 年 12 月現在)

	パターン① 耐震性 老朽化	パターン② 老朽化	パターン③
評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震安全性に課題がある ・老朽化も進行している ⇒今後、耐震補強、建替え、大規模改修が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が進行している ⇒大規模改修が必要な施設 	問題がない施設
該 当 施 設	<ul style="list-style-type: none"> ・三国南小学校 (1972年築) ・平章小学校 (1972年築) ・長畝小学校 (1973年築) ・高椋小学校 (1968年築) ・磯部小学校 (1975年築) ・春江小学校 (1970年築) ・春江西小学校 (1970年築) ・大石小学校 (1966年築) ・東十郷小学校 (1978年築) ・大関小学校 (1981年築) ・兵庫小学校 (1979年築) ・木部小学校 (1978年築) ・三国中学校 (1961年築) ・丸岡中学校 (1961年築) ・春江中学校 (1960年築) ・坂井中学校 (1968年築) <p><16施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・三国北小学校 (1987年築) ・雄島小学校 (1974年築) ・加戸小学校 (1976年築) <p><3施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・三国西小学校 (1969年築) ・鳴鹿小学校 (1978年築) ・明章小学校 (1991年築) ・春江東小学校 (2007年築) ・丸岡南中学校 (2006年築) <p><5施設></p>

維持管理費に改善の必要性がある施設

以上の24施設のうち、以下の13施設は、他の施設と比べて、維持管理費が割高になっています。

- 原因
- ・設備の老朽化による光熱水費等の非効率性
 - ・建物の形状等による非効率性

- ・三国西小学校 (1969年築)
- ・長畝小学校 (1973年築)
- ・高椋小学校 (1968年築)
- ・鳴鹿小学校 (1978年築)
- ・明章小学校 (1991年築)
- ・春江小学校 (1970年築)
- ・春江西小学校 (1970年築)
- ・大石小学校 (1966年築)
- ・春江東小学校 (2007年築)
- ・兵庫小学校 (1979年築)
- ・木部小学校 (1978年築)
- ・丸岡南中学校 (2006年築)
- ・坂井中学校 (1968年築)

※ 2010 年 9 月までに耐震補強が完了した雄島、加戸、三国西、鳴鹿小学校の結果を加味しています。

4. 学校施設整備状況

- ・小・中学校 24 校、延べ 15 万 6,675 m²のうち、新耐震基準の学校は、三国北、明章、春江東の各小学校と丸岡南中学校の 4 校のみで、その他は全て旧耐震基準の学校です。これらの学校に対し、市では耐震診断を行い、2007 年度より「学校施設整備計画」(2007~15 年度)において耐震補強改修を行っています。災害時の避難所指定がなされている小学校体育館の耐震補強改修を優先的に進め、2010 年 9 月末で耐震化が完了しています。校舎については、2009 年度から実施、2015 年度までに耐震化を完了する予定です。また、中学校についても、2015 年度までに耐震化を完了する予定です。
- ・これらの改修工事を実施する費用は、平成 19 年度~27 年度までで総額約 123 億 4,498 万円で、ピーク時(2012 年度)には年額 28 億 9,668 万円を要すると考えられます。これは 2009 年度を例にすると、同年の投資的経費 31 億円の約 93%に相当します。

施設名	実績				予定				
	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
三国南小学校		体育館			校舎	校舎			
三国北小学校									
雄島小学校			体育館						
加戸小学校		体育館							
三国西小学校			体育館	校舎					
平章小学校		体育館					校舎	校舎	
長畝小学校			体育館				校舎		
高椋小学校		体育館			校舎	校舎			
鳴鹿小学校			校舎	体育館					
磯部小学校									旧体育館
明章小学校									
春江小学校			校舎	体育館	校舎	校舎			
春江西小学校									校舎
大石小学校				体育館					校舎
春江東小学校									
東十郷小学校		体育館					校舎	校舎	
大関小学校			体育館					校舎	
兵庫小学校				体育館					校舎
木部小学校	体育館								校舎
三国中学校									校舎・体育館
丸岡中学校							校舎		
丸岡南中学校									
春江中学校						校舎・体育館			
坂井中学校						校舎・体育館			
費用	65,310	327,770	244,333	530,039	2,090,885	2,896,676	2,269,983	2,284,607	1,635,377
合計	12,344,980								

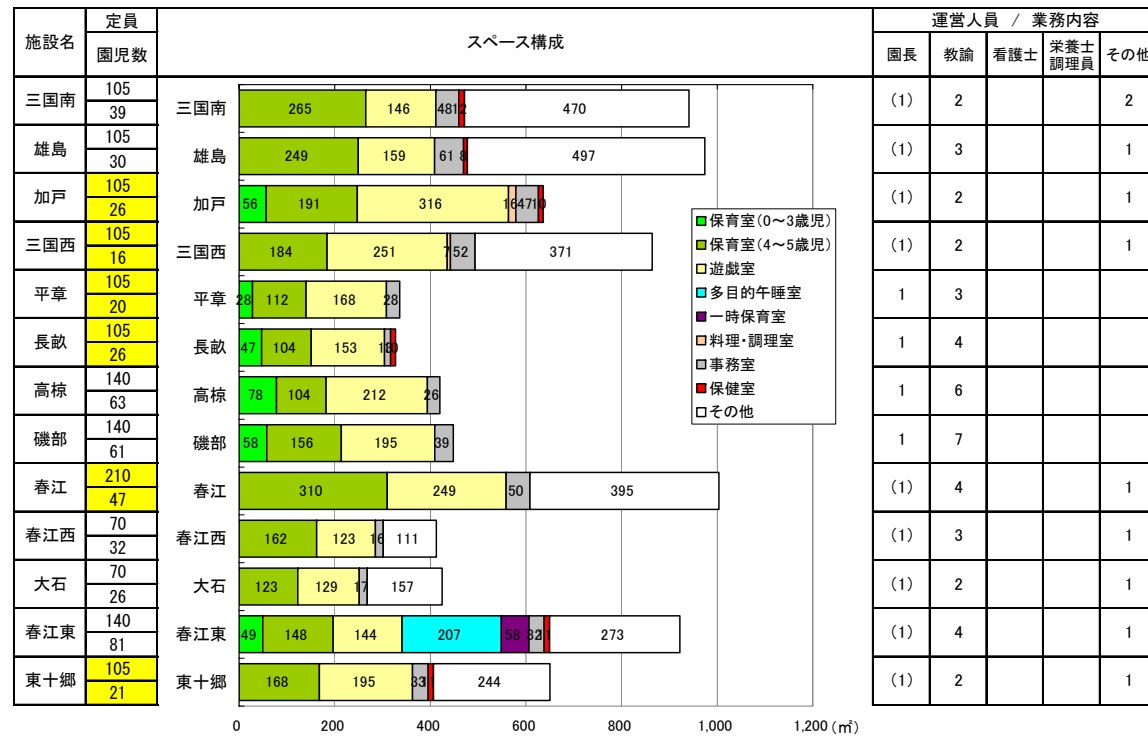
耐震補強工事

※ 2010年度現在の計画であり、工事計画は工事の進捗及び国庫補助の採択の状況により変更することがある

1. 施設一覧

地区	施設名	延床面積 (㎡)	建物構造	建築年度 (年度)	学級数	定員	園児数	定員1人当たりの面積	放課後児童クラブ	小学校併設	備考
三国	1 三国南幼稚園	941	RC造	1977	2	105	39	9.0	●		
	2 三国北幼稚園	-	RC造	1987	1	70	17	-		●	小学校教室を利用
	3 雄島幼稚園	974	RC造	1977	1	105	30	9.3	●		
	4 加戸幼稚園	959	RC造	1982	1	105	26	9.1	●		
	5 三国西幼稚園	864	RC造	1979	1	105	16	8.2	●		
丸岡	6 平章幼稚園	514	RC造	1979	3	105	20	4.9		●	
	7 長畝幼稚園	474	RC造	1975	3	105	26	4.5	●	●	
	8 高椋幼稚園	597	RC造	1979	3	140	63	4.3		●	
	9 鳴鹿幼稚園	-	RC造	1992	3	35	10	-			幼稚園機能を鳴鹿保育所へ移行
	10 磯部幼稚園	600	RC造	1982	3	140	61	4.3		●	
	11 明章幼稚園	-	RC造	1991	休園	35	-	-		●	
春江	12 春江幼稚園	1,003	RC造	1972	2	210	47	4.8			
	13 春江西幼稚園	349	RC造	1979	2	70	32	5.0		●	
	14 大石幼稚園	425	RC造	1980	1	70	26	6.1		●	
	15 春江東幼稚園	921	S造	2007	4	140	81	6.6		●	
坂井	16 東十郷幼稚園	650	RC造	1990	1	105	21	6.2		●	
	17 大関幼稚園	-	W造	1981	休園	35	-	-		●	
	18 兵庫幼稚園	-	W造	1981	休園	35	-	-		●	
	19 木部幼稚園	-	RC造	2001	1	35	16	-		●	小学校教室を利用 (2010年9月より)

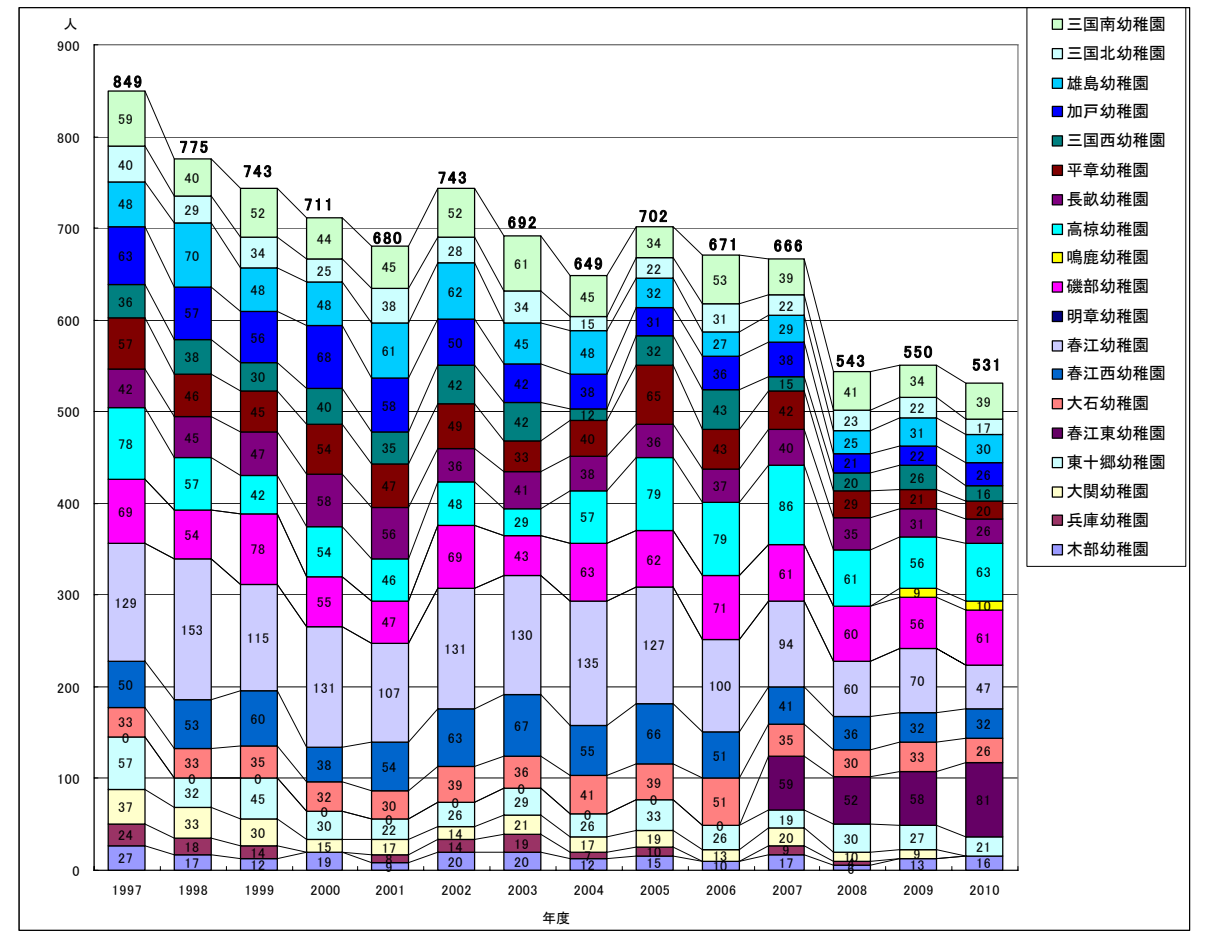
- ※ 建築年度は、最も古い年度を採用
- ※ 幼稚園の現状、定員・入所数は2010年5月1日現在
- ※ 小学校併設は、小学校の敷地内に幼稚園を設置している施設を示しています



- ※ 休園している明章、大関、兵庫幼稚園、及び、空き教室や保育所を利用している三国北、鳴鹿、木部幼稚園は除く。
- ※ 定員・入所数・運営人員は2010年度のものです。
- ※ 運営人員は2008年度のものです。
- ※ 入園率25%未満
- ※ 幼稚園と保育園の高機能を合わせ持った平章、長畝、高椋、磯部以外の9園の園長は、小学校の校長が兼務しています。

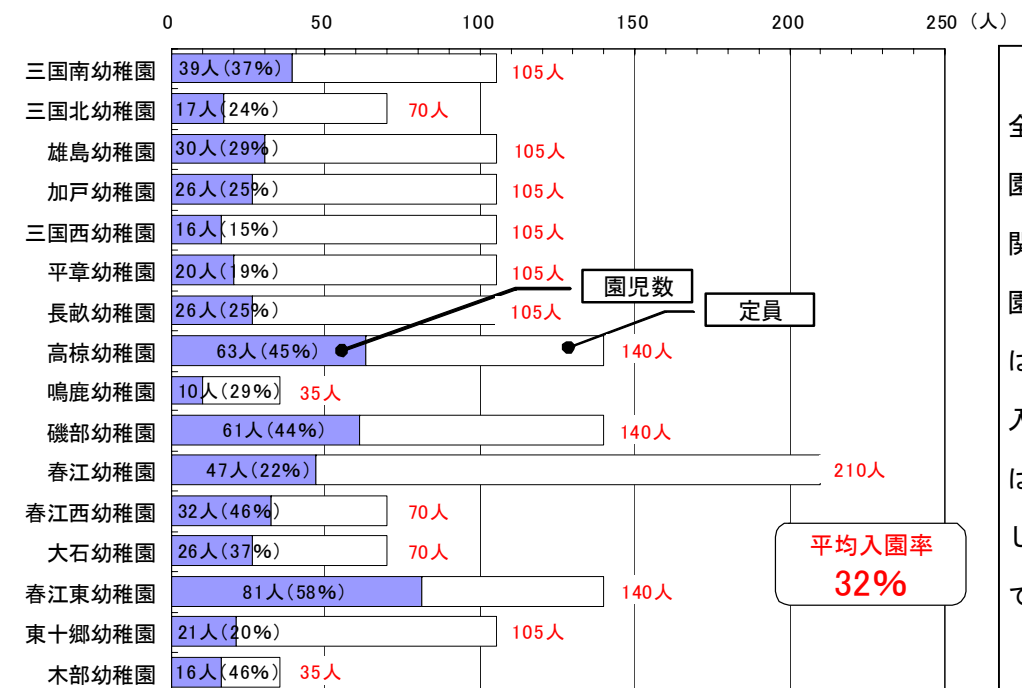
開園している16園のうち、休園3園（明章、大関、兵庫幼稚園）、空き教室や保育所を利用している3園（三国北、鳴鹿、木部幼稚園）を除く13園の1施設当たりの平均規模は713㎡です。

2. 園児数の状況



園児数の推移

(定員及び園児数 2010年5月1日現在)



- ※ 休園している明章、大関、兵庫幼稚園は除く。

全幼稚園 19 園のうち、休園している明章幼稚園、大関幼稚園、兵庫幼稚園の 3 園を除く 16 園の入園状況は、総定員 1,645 人に対し入園児数 531 人で、入園率は 32%と大きく定員割れしています。定員を充足している園はありません。

施設一覧

スペース構成

施設別の入所状況

3. 建物状況

- 開園している16園のうち、三国北幼稚園、鳴鹿幼稚園、木部幼稚園の3園を除く13園の建物を総合評価すると、以下の3パターンに分類できます。
- パターン①は、耐震安全性に課題があり、また、老朽化も進んでいるため今後、耐震補強対策が必要です。7園がこれに該当します。パターン②は、老朽化への早急な対策が必要です。これに該当するのは2園です。パターン③は、現状は問題がないものの、今後10~20年で老朽化が進行するため大規模改修等が必要となる施設で、3園が該当します。

(建物総合評価 2010年12月現在)

	パターン① 耐震性 老朽化	パターン② 老朽化	パターン③ 今後、老朽化
評価	<ul style="list-style-type: none"> 耐震安全性に課題がある 老朽化も進行している ⇒今後、耐震補強、大規模改修が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化が進行している ⇒大規模改修が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 今は問題がない ⇒今後、10~20年で大規模改修が必要な施設
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> 三国南幼稚園 (1977年築) 雄島幼稚園 (1977年築) 三国西幼稚園 (1979年築) 平章幼稚園 (1979年築) 長畝幼稚園 (1975年築) 高椋幼稚園 (1979年築) 春江幼稚園 (1972年築) <p><7施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> 春江西幼稚園 (1979年築) 大石幼稚園 (1980年築) <p><2施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> 加戸幼稚園 (1982年築) 磯部幼稚園 (1982年築) 東十郷幼稚園 (1990年築) <p><3施設></p>

	パターン④
評価	<p>問題がない施設</p>
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> 春江東幼稚園 (2007年築) <p><1施設></p>

維持管理費に改善の必要性がある施設

13施設のうち、以下の4施設は、他の施設と比べて、維持管理費が割高になっています。

原因

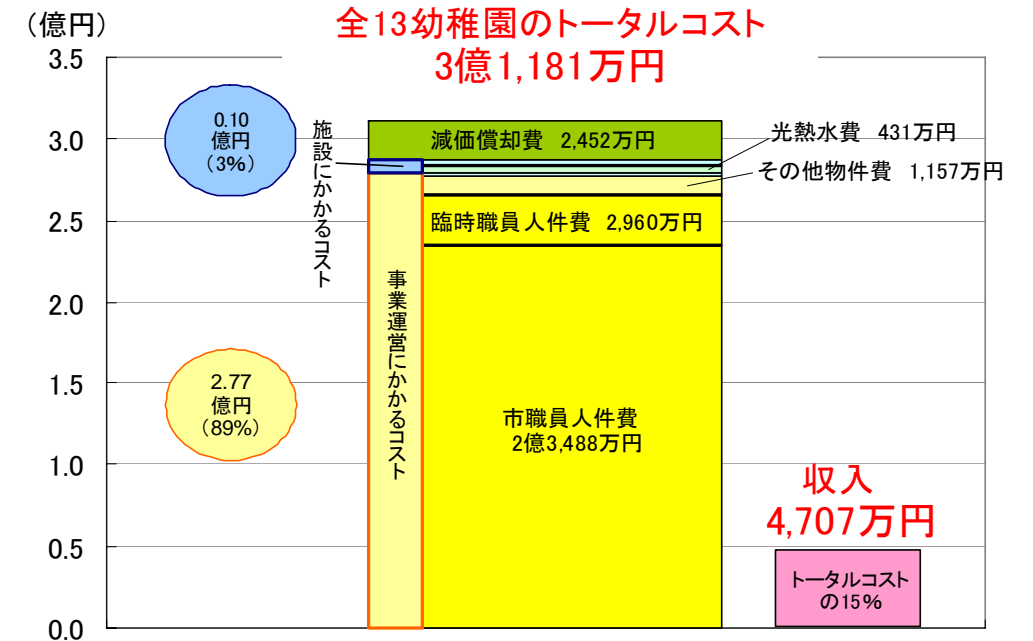
- 設備の老朽化による光熱水費等の非効率性
- 建物の形状等による非効率性

- 加戸幼稚園 (1982年築)
- 磯部幼稚園 (1982年築)
- 春江幼稚園 (1972年築)
- 東十郷幼稚園 (1990年築)

4. コスト状況

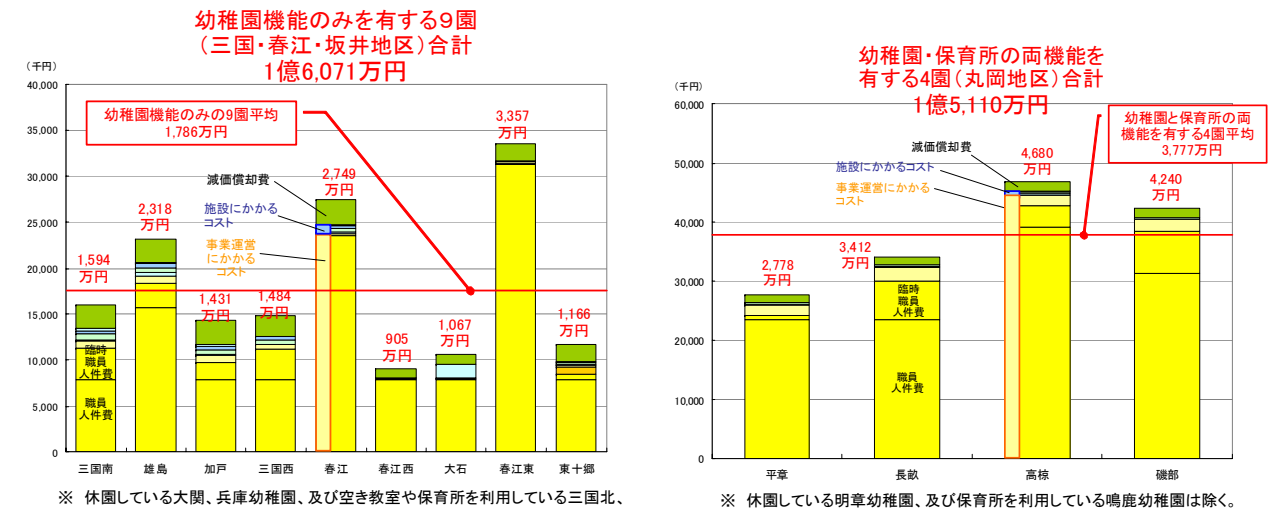
2008年度年間経費 全13園 3億1,181万円

年間経費の内訳



※ 休園している明章、大関、兵庫幼稚園、及び空き教室や保育所を利用している三国北、鳴鹿、木部幼稚園は除く。

施設別の年間経費



- 三国・春江・坂井地区にある9園は、幼稚園機能のみを有しています。これらの年間トータルコストは1億6,071万円、平均は1,786万円です。
- 最小905万円(春江西)~最大3,357万円(春江東)と幅があります。

- 丸岡地区にある4園は、幼稚園と保育所の両機能を有しています。これらの年間トータルコストは1億5,110万円で、平均3,777万円です。
- 最小2,778万円(平章)~最大4,680万円(高椋)と幅があります。

1. 施設一覧

地区	施設名	延床面積 (㎡)	建物構造	建築年度 (年度)	定員	入所数	定員1人当たりの面積	利用可能サービス/保有機能(併設施設)					子育て支援センター
								延長保育	障がい児保育	一時保育	土曜保育	子育て支援センター	
三国	1 三国南保育所	636	RC造	1972	90	66	7.1	●	●	●	●	【保育の場所】 三国南保育所 みくに未来保育所	●
	2 三国中央保育所	722	RC造	1968	80	33	9.0	●	●	●	●		
	3 みくに未来保育所	1,371	RC造	2003	120	108	11.4	●	●	●	●		
	4 宿保育所	917	RC造	1973	120	81	7.6	●	●	●	●		
	5 安島保育所	995	RC造	1976	70	55	14.2	●	●	●	●		
	6 加戸保育所	1,102	RC造	1978	100	84	11.0	●	●	●	●		
	7 新保保育所	753	RC造	1970	40	20	18.8	●	●	●	●		
丸岡	8 鳴鹿幼保園	697	RC造	1992	100	81	7.0	●	●	●	●	【保育の場所】 今福保育所 鳴鹿保育所 磯部保育所 八ヶ保育所	
	9 磯部東幼保園	681	RC造	1978	120	116	5.7	●	●	●	●		
	10 安田幼保園	658	RC造	1985	110	101	6.0	●	●	●	●		
	11 今福幼保園	954	RC造	1983	160	135	6.0	●	●	●	●		
	12 霞幼保園	856	RC造	1985	110	94	7.8	●	●	●	●		
	13 八ヶ幼保園	585	RC造	1977	110	99	5.3	●	●	●	●		
春江	14 春江南保育所	802	RC造	1980	80	64	10.0	●	●	●	●	【保育の場所】 春江東保育所 春江西保育所	●
	15 春江中保育所	627	RC造	1984	80	68	7.8	●	●	●	●		
	16 春江東保育所	829	SRC造	1996	120	128	6.9	●	●	●	●		
	17 春江北保育所	1,164	SRC造	2007	160	155	7.3	●	●	●	●		
	18 春江西保育所	1,098	SRC造	1999	165	155	6.7	●	●	●	●		
	19 春江保育所	768	RC造	1979	100	86	7.7	●	●	●	●		

※ 建築年度は、最も古い年度を採用
※ 定員・入所数は2009年4月1日現在

定員超過
定員2割以上減

No	施設名	建物構造	延床面積 (㎡)	建築年度	併設施設
1	三国子育て支援センター	RC造	207	2003	みくに未来保育所
2	丸岡子育て支援センター	RC造	262	1979	旧保健センター1階の一部の部屋を利用
3	春江子育て支援センター	SRC造	112	2007	春江北保育所
4	坂井子育て支援センター	RC造	73	1999	坂井健康センター(庁舎との複合施設)

築30年以上の施設

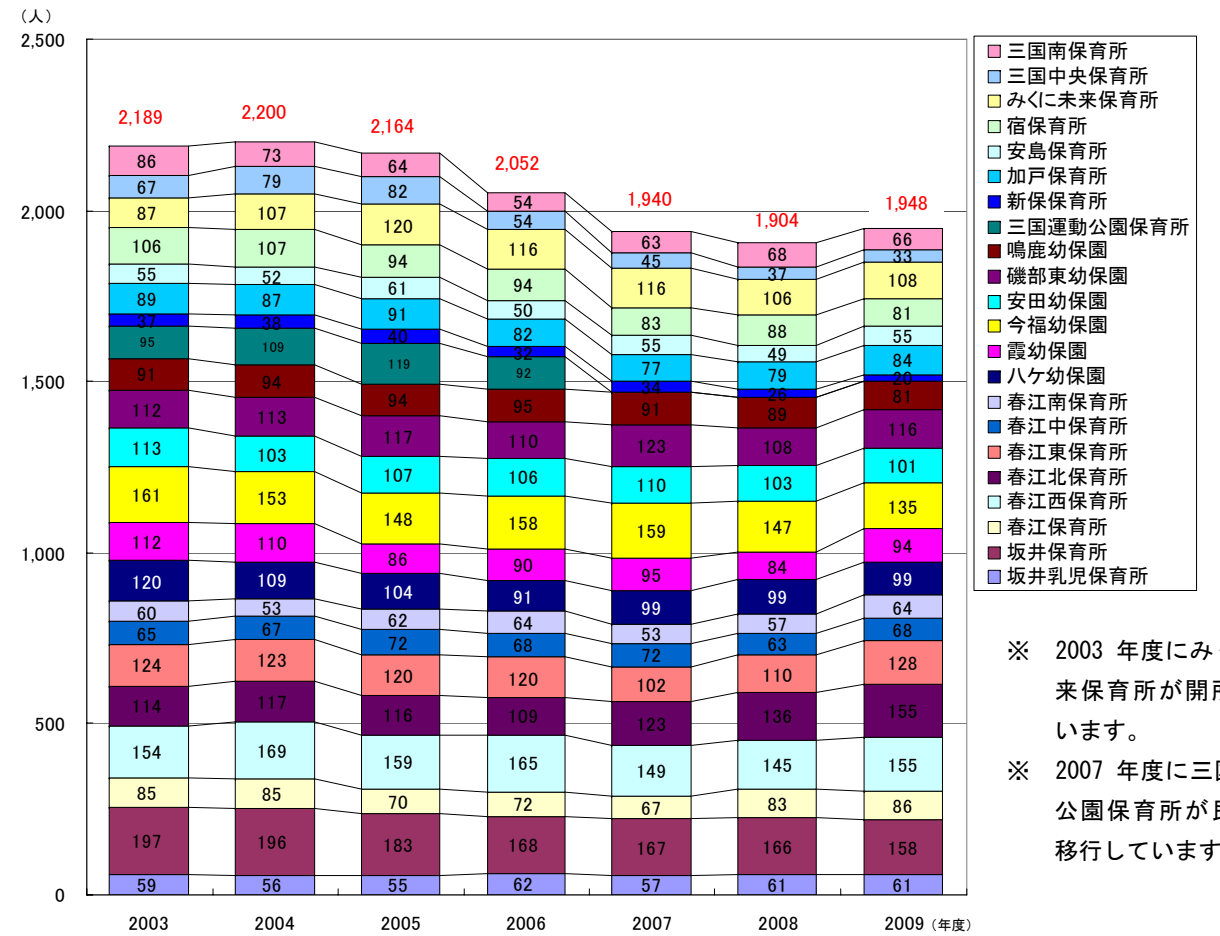
施設一覧

スペース構成



※ 定員・入所数・運営人員は2008年4月1日現在
定員超過
定員2割以上減

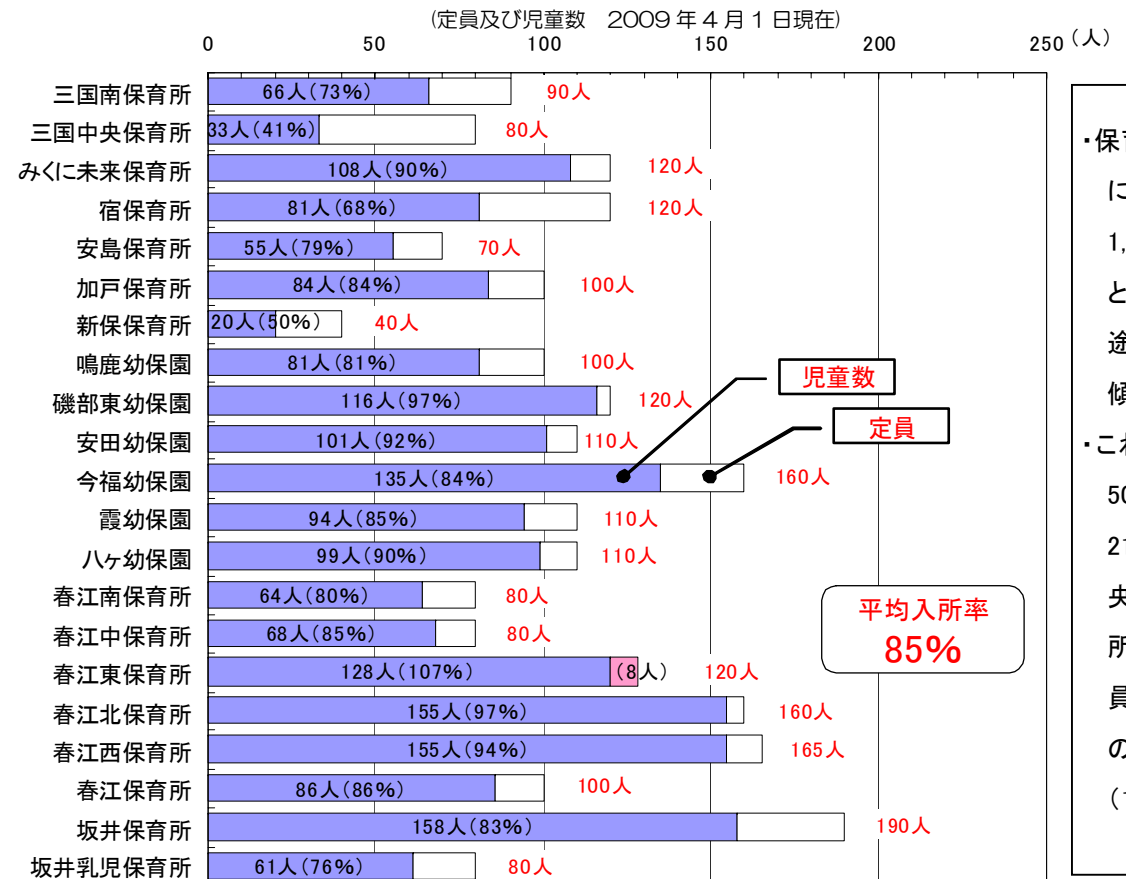
2. 児童数の状況



※ 2003年度にみくに未来保育所が開所しています。
※ 2007年度に三国運動公園保育所が民間に移行しています。

児童数の推移

施設別の入所状況



・保育所の総定員2,305人に対し、入所児童数は1,948人で入所率は85%となっていますが、年度途中の入所児童が増加傾向にあります。
・これらのうち、入所率が50%以下の保育所が全21箇所中2所(三国中央保育所、新保保育所)あります。対して、定員をオーバーしているのは春江東保育所(107%)です。

3. 建物状況

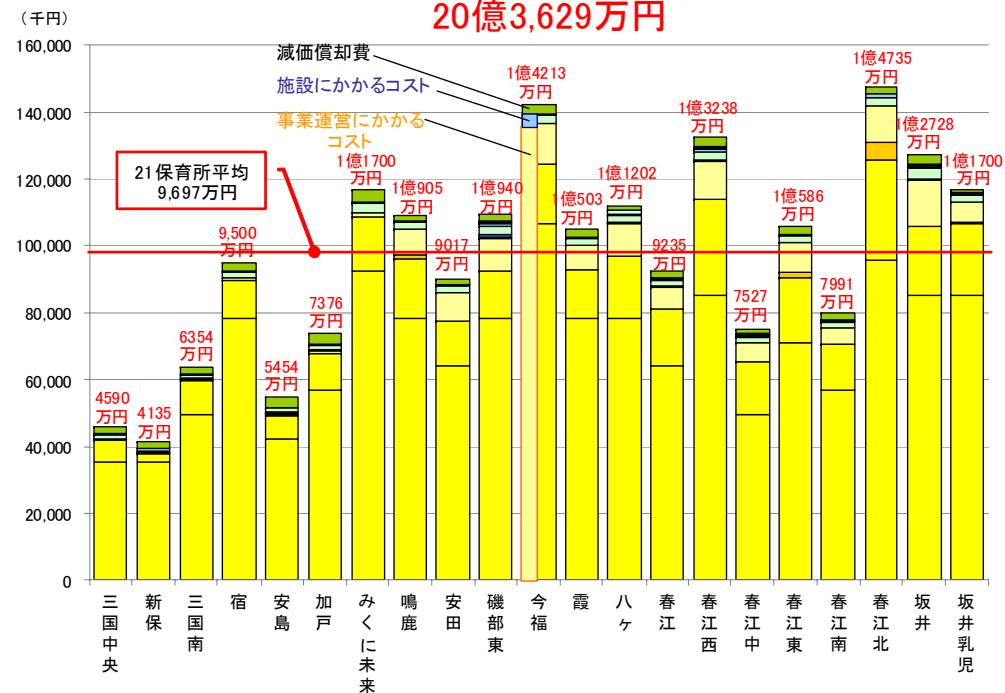
- ・建物総合評価結果から、保育所 21 箇所を以下の 3 パターンに分類できます。
- ・パターン①は、耐震安全性に課題があり、また老朽化も進行しているため、今後、建替え等の対策が必要である施設が 12 所あります。また、パターン②は、現状は問題がないものの、今後 10～20 年で老朽化が進行するため大規模改修等が必要となる施設が 4 所あります。パターン③は、機能面に課題がある施設で 1 所あります。

(建物総合評価 2008 年度末現在)

	パターン① 耐震性 老朽化	パターン② 今後、老朽化	パターン③ 機能改善に課題
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震安全性に課題がある ・老朽化も進行している ⇒ 今後、建替え、大規模改修が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・今は問題がない ⇒ 今後、10～20年で大規模改修が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 機能改善 (機能面に課題がある)
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> ・三国南保育所 (1972年築) ・三国中央保育所 (1968年築) ・宿保育所 (1973年築) ・安島保育所 (1976年築) ・加戸保育所 (1978年築) ・新保育所 (1970年築) ・磯部東幼保園 (1978年築) ・八ヶ幼保園 (1977年築) ・春江南保育所 (1980年築) ・春江保育所 (1979年築) ・坂井保育所 (1974年築) ・坂井乳児保育所 (1972年築) <p><12施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安田幼保園 (1985年築) ・今福幼保園 (1983年築) ・霞幼保園 (1985年築) ・春江中保育所 (1984年築) <p><4施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・春江東保育所 (1996年築) <p><1施設></p>

	パターン④
評価	<ul style="list-style-type: none"> 問題がない施設
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> ・みくに未来保育所 (2003年築) ・鳴鹿幼保園 (1992年築) ・春江北保育所 (2007年築) ・春江西保育所 (1999年築) <p><4施設></p>

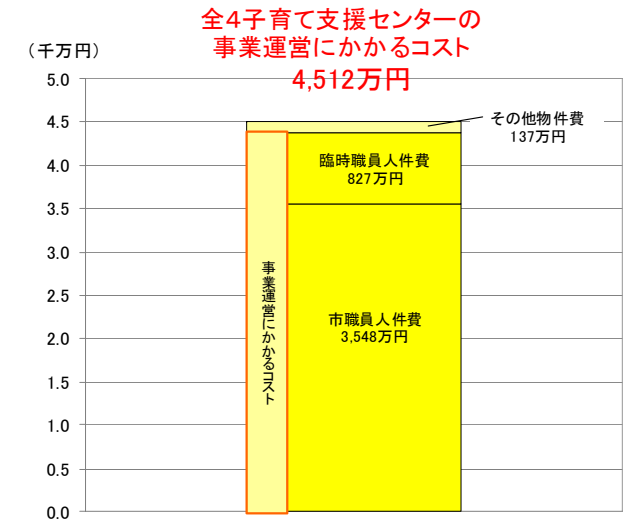
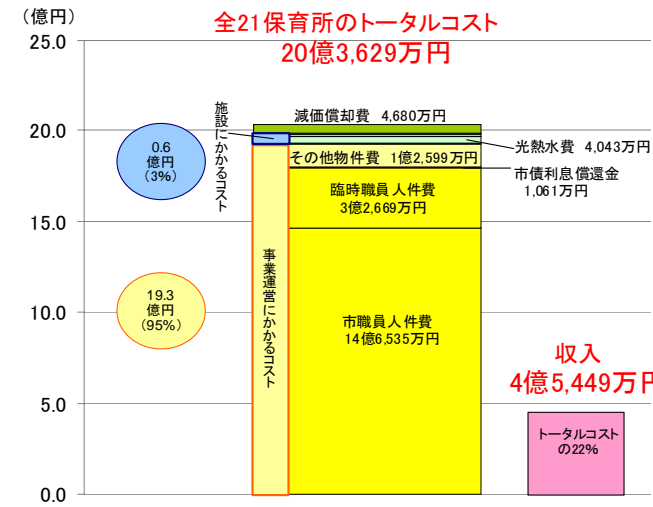
施設別の年間経費



4. コスト状況

2008 年度年間経費

全 21 保育所・全 4 子育て支援センター
20億 8,141 万円



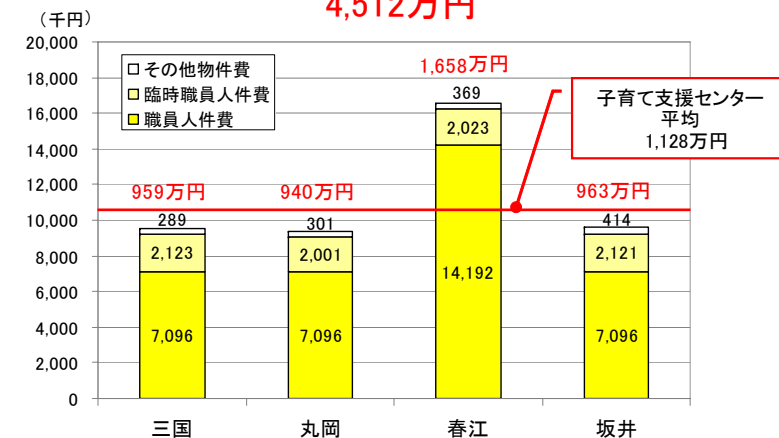
・保育所 21 施設の年間トータルコストは 20 億 3,629 万円で、1 所当たり 9,697 万円です。このうち、施設にかかるコストは 6,086 万円(3%)、事業運営にかかるコスト(運営費・人件費)は 19 億 2,863 万円(95%)、減価償却費は 4,680 万円(2%)です。トータルコストのうち、17 億 9,204 万円(88%)が人件費です。

・子育て支援センター4 施設の1年間の事業運営にかかるコストは、4,512 万円です。

※ 子育て支援センター(4 箇所)は、保育所併設や健康センターの一部を利用しているなど、複合施設であるため、施設の維持に要する経費は除き、事業運営に関する経費のみでコストを算出しています。

- ・保育所別のトータルコストは、最小 4,135 万円(新保保育所)～最大 1 億 4,735 万円(春江北保育所)となっています。
- ・子育て支援センター別の事業運営コストは、940 万円(丸岡)～1,658 万円(春江)です。

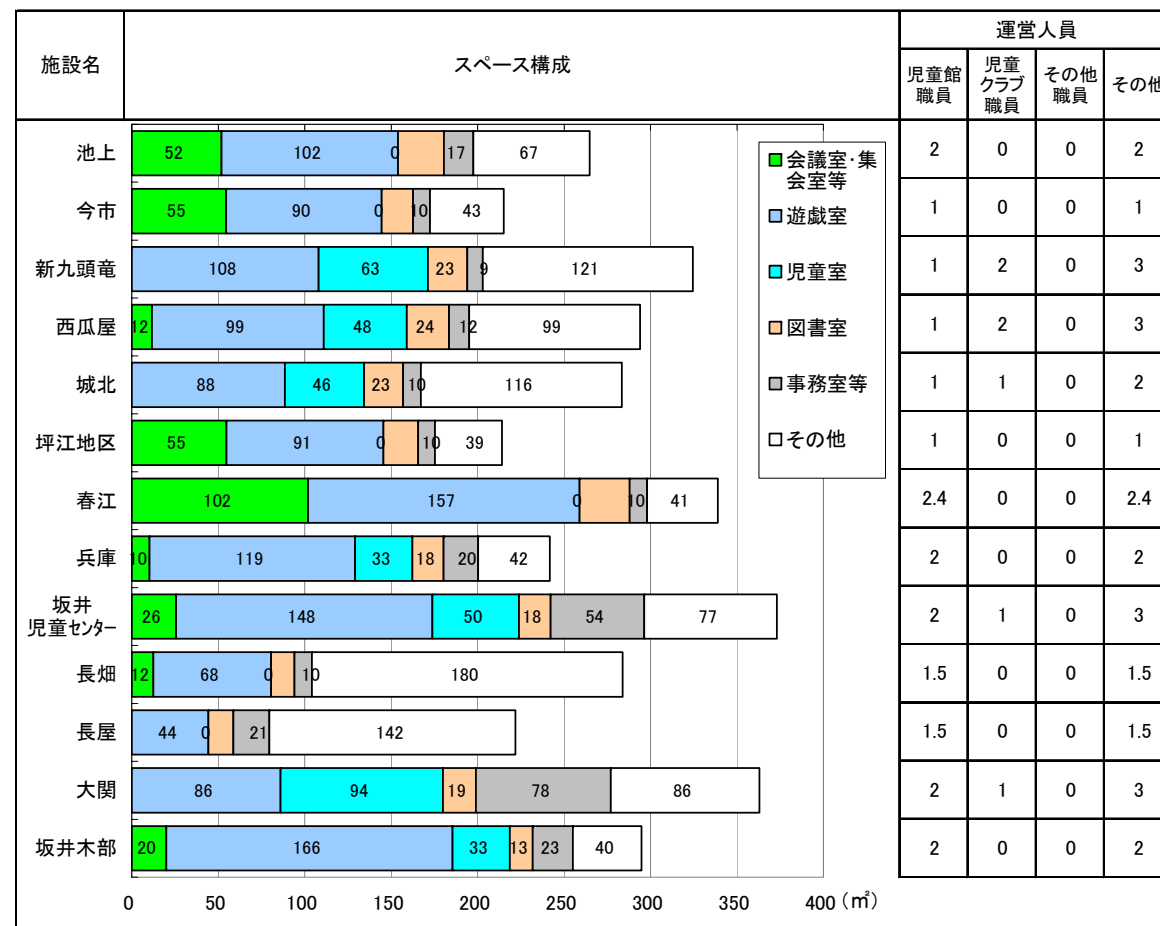
全4子育て支援センターの事業運営コスト 4,512万円



1. 施設一覧

地区名	No	施設名	延床面積 (㎡)	建築年度	建物構造	放課後児童クラブ	併設施設
三国	1	池上児童館	264.8	1979	RC造		
丸岡	2	今市児童館	215.2	1977	W造		
	3	新九頭竜児童館	324.5	1985	RC造	●	
	4	西瓜屋児童館	294.0	1974	W造	●	
	5	城北児童館	283.4	1984	RC造	●	
	6	坪江地区児童館	214.2	1975	W造		
春江	7	春江児童館	339.0	1972	RC造		
坂井	8	兵庫児童館	241.8	2000	W造	●	
	9	坂井児童センター	373.2	1999	S造	●	
	10	長畑児童館	283.9	1981	W造		
	11	長屋児童館	221.9	1976	W造		
	12	大関児童館	363.0	2004	RC造	●	大関公民館
	13	木部児童館	294.8	2002	W造	●	
			3,713.5				

施設一覧



スペース構成

- ・児童館の規模は、214㎡(坪江地区児童館)～373㎡(坂井児童センター)です。
- ・児童館の保有スペースは、会議・集会室、多目的ホール(交流ホール)、児童室が中心となっています。
- ・全館に図書室が設置されています。

2. 利用状況

(平日の利用者) (単位:人)

	池上	今市	新九頭竜	西瓜屋	城北	坪江地区	春江	兵庫	坂井児童センター	長畑	長屋	大関	坂井木部	合計
会議室等														0
ホール														0
図書														0
子ども(児童クラブ)			5,785	6,437	2,814			4,960	12,504			8,366	690	41,556
事務室														0
その他														0
児童クラブ以外の施設全体	3,644	2,356	8,487	6,859	8,120	1,951	3,120	5,773	8,500	3,303	4,299	2,402	11,296	70,110
合計	3,644	2,356	14,272	13,296	10,934	1,951	3,120	10,733	21,004	3,303	4,299	10,768	11,986	111,666
1日当たり	17	9	59	55	45	8	13	44	87	14	18	45	50	464
運営日/平日	216	249	242	242	242	235	242	243	241	241	236	241	241	

(土日・祝日の利用者) (単位:人)

	池上	今市	新九頭竜	西瓜屋	城北	坪江地区	春江	兵庫	坂井児童センター	長畑	長屋	大関	坂井木部	合計
会議室等														0
ホール														0
図書														0
子ども(児童クラブ)			34	137	15		165		122					473
事務室														0
その他														0
児童クラブ以外の施設全体	823	426	1,613	1,332	1,577	249	2,039	513	515			157	791	10,035
合計	823	426	1,647	1,469	1,592	249	2,204	513	637	0	0	157	791	10,508
1日当たり	26	9	36	31	34	8	45	43	42	0	0	13	53	340
運営日/土日・祝	32	45	46	47	47	30	49	12	15	0	0	12	15	

(1日当たりの利用者) (単位:人)

	池上	今市	新九頭竜	西瓜屋	城北	坪江地区	春江	兵庫	坂井児童センター	長畑	長屋	大関	坂井木部	合計
平日	17	9	59	55	45	8	13	44	87	14	18	45	50	464
土日・祝	26	9	36	31	34	8	45	43	42	0	0	13	53	340

施設別の利用状況 2008年度

- ・児童館施設全体での年間利用者数は、平日は11万1,666人で1館当たり8,590人、土日・祝日は10,508人で1館当たり808人です。
- ・1日・1館当たりでは、平日は36人、土日・祝日は26人に利用されています。
- ・施設別の1日当たりの利用者数(平日)は、最小8人(坪江地区児童館)～最大87人(坂井児童センター)と、施設や地域によって利用者数に大きな差があります。

3. 建物状況

- ・建物総合評価結果から、児童館 13 館を以下の 2 パターンに分類できます。
- ・パターン①は、耐震安全性に課題があり、また老朽化も進行しているため、今後、改修等の対策が必要です。
これに該当するのは 7 館です。パターン②は、現状は問題がないものの、今後 10~20 年で老朽化が進行するため大規模改修等が必要となる施設で 2 館が該当します。

(建物総合評価 2008 年度末現在)

パターン① 耐震性 老朽化	パターン② 今後、老朽化	パターン③
<ul style="list-style-type: none"> ・耐震安全性に課題がある ・老朽化も進行している ⇒今後、建替え、大規模改修が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・今は問題がない ⇒今後、10~20年で大規模改修が必要な施設 	<p>問題がない施設</p>
<ul style="list-style-type: none"> 池上児童館 (1979年築) 今市児童館 (1977年築) 西瓜屋児童館 (1974年築) 坪江地区児童館 (1975年築) 春江児童館 (1972年築) 長畑児童館 (1981年築) 長屋児童館 (1976年築) <p>< 7 施設 ></p>	<ul style="list-style-type: none"> 新九頭竜児童館 (1985年築) 城北児童館 (1984年築) <p>< 2 施設 ></p>	<ul style="list-style-type: none"> 兵庫児童館 (2000年築) 坂井児童センター (1999年築) 大関児童館 (大関公民館併設) (2004年築) 木部児童館 (2002年築) <p>< 4 施設 ></p>

維持管理費に改善の必要性がある施設

以上の13施設のうち、以下の8施設は、他の施設と比べて、維持管理費が割高になっています。

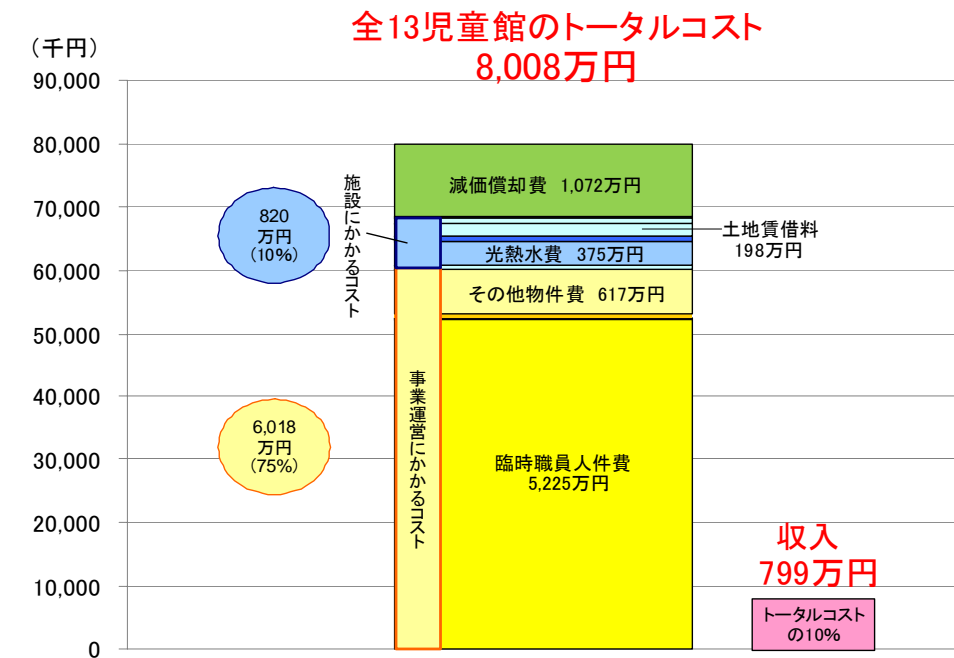
原因
・建物の形状等による非効率性等

- 池上児童館 (1979年築)
- 春江児童館 (1972年築)
- 兵庫児童館 (2000年築)
- 坂井児童センター (1999年築)
- 長畑児童館 (1981年築)
- 長屋児童館 (1976年築)
- 大関児童館 (2004年築) (大関公民館併設)
- 木部児童館 (2002年築)

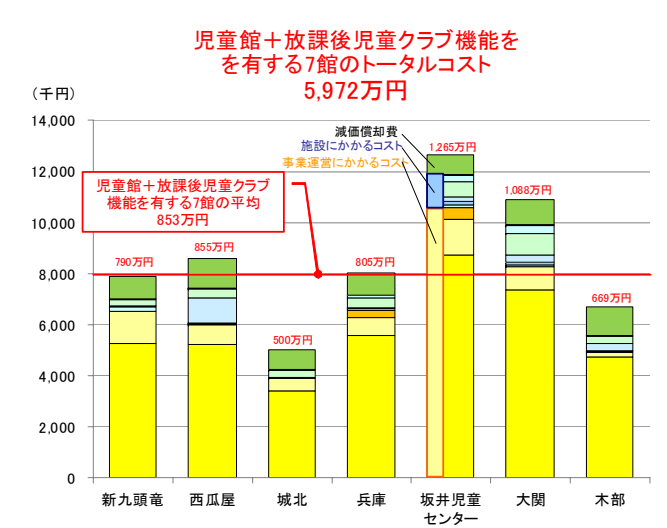
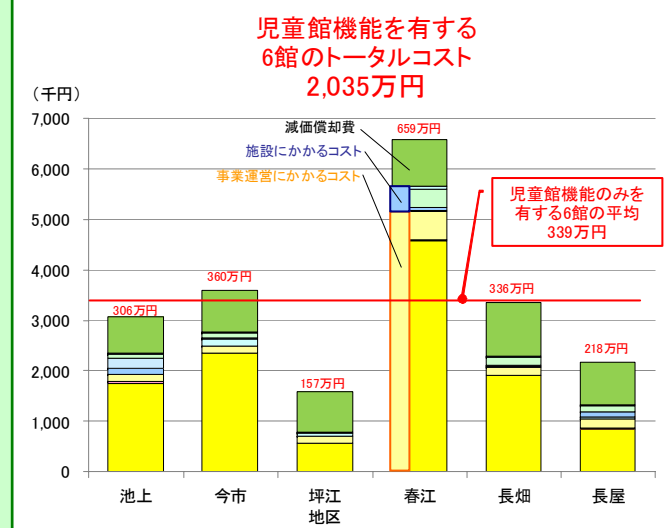
4. コスト状況

2008 年度年間経費 全 13 館 8,008 万円

年間経費の内訳



施設別の年間経費



1館当たりのトータルコストは、最小 157 万円(坪江地区)~最大 659 万円(春江)となっています。

1館当たりのトータルコストは、最小 500 万円(城北)~最大 1,265 万円(坂井児童センター)となっています。

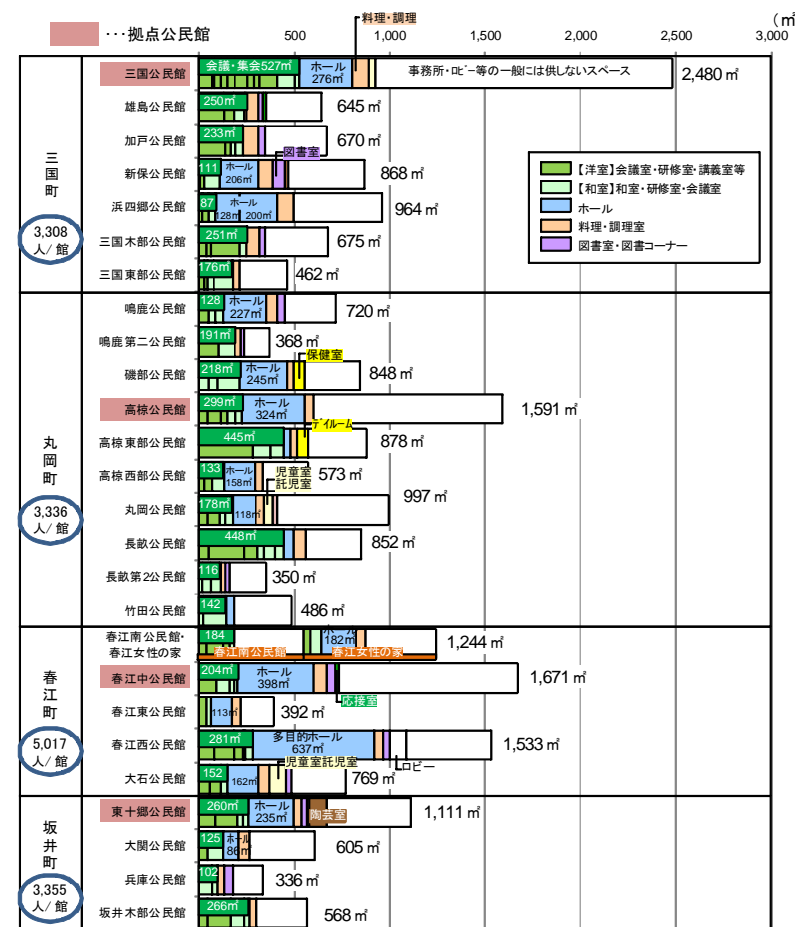
1. 施設一覧

地区名	施設名	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	併設施設	
					児童館	地区体育館
三国町	1 三国公民館	三国町北本町二丁目1-33	2,480.4	1976		
	2 雄島公民館	三国町宿三丁目2-5	645.2	1974		
	3 加戸公民館	三国町加戸136-7-7	670.1	1992		●
	4 新保公民館	三国町新保12-9	867.5	1972		
	5 浜四郷公民館	三国町下野58-16	963.8	1975		
	6 三国木部公民館	三国町案円30-1	675.3	1976		●
	7 三国東部公民館	三国町西今市16-35	461.6	1974		
丸岡町	8 鳴鹿公民館	丸岡町上金屋5-10-12	720.3	2001		
	9 鳴鹿第二公民館	丸岡町新鳴鹿1丁目159	367.6	1985		
	10 磯部公民館	丸岡町下安田19-15	848.3	1980		
	11 高棟公民館	丸岡町西里丸岡12-21-1	1,590.7	1974		
	12 高棟東部公民館	丸岡町板倉45-47	878.5	1984		
	13 高棟西部公民館	丸岡町舟寄110-15-1	573.0	1981		
	14 丸岡公民館	丸岡町霞町1丁目13-1	996.9	2002		
	15 長畝公民館	丸岡町八ヶ郷24-9	851.7	1980		
	16 長畝第二公民館	丸岡町坪江11-36	350.1	1986	●	
	17 竹田公民館	丸岡町上竹田119-3	486.4	1989		
春江町	18 春江南公民館・春江女性の家	春江町留上大和4-8	1,243.8	1975		
	19 春江中公民館	春江町随応寺17-17	1,671.1	1971		
	20 春江東公民館	春江町中筋24-6	392.1	1979		
	21 春江西公民館	春江町本堂22-15	1,532.9	1981		
	22 大石公民館	春江町上小森6-12	769.1	1980		
坂井町	23 東十郷公民館	坂井町長畑25-11-1	1,110.6	1992		
	24 大岡公民館	坂井町東12-5-1	605.1	2004	●	
	25 兵庫公民館	坂井町上兵庫65-15-1	336.4	1985		
	26 坂井木部公民館	坂井町高柳117-9	567.9	1981		

※ 建築年度は、最も古い年度を採用 ※ …拠点公民館
 ※ 拠点公民館は、所管する公民館（太枠内）その他関係機関との連絡調整に関する事、所管する公民館の予算に関する事、社会教育関係団体の育成及び支援に関する事等を行う。

施設一覧

スペース構成



・坂井市の公民館は 26 館で 2 万 2,657 ㎡です。そのうち、単独施設は 22 館、地区体育館や児童館等との複合施設はそれぞれ 2 館となっています。

・公民館の規模は、336 ㎡(兵庫公民館)～2,480 ㎡(三国公民館)です。

そのうち、拠点公民館の平均規模は 1 館当たり約 1,713 ㎡、その他公民館の平均規模は 1 館当たり約 718 ㎡となっており、拠点公民館は従来公民館の約 2.4 倍の規模となっています。

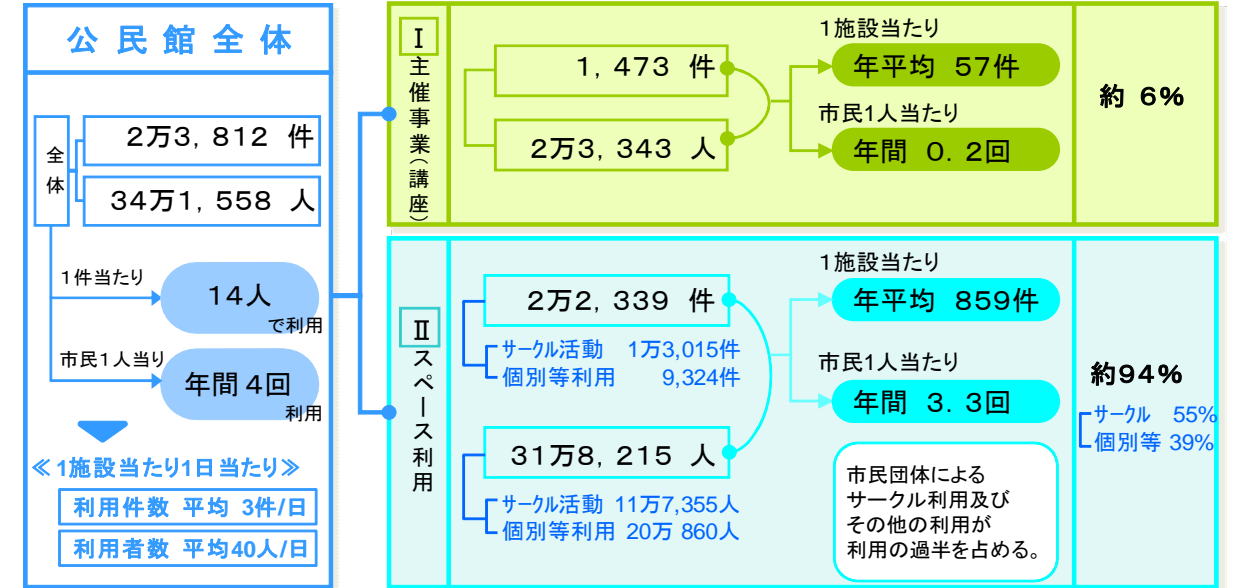
・保有スペースは、会議室・和室の会議・集会機能が中心で、その他多目的ホール(交流ホール)、料理・調理室、図書室等となっています。

・町別人口と公民館数の関係では
 三国町は 3,308 人に 1 館
 丸岡町は 3,336 人に 1 館
 春江町は 5,017 人に 1 館
 坂井町は 3,355 人に 1 館
 となっており、小学校以上にきめ細かく設置されています。

※ 2009 年 4 月 1 日住民基本台帳より
 三国町 23,159 人
 丸岡町 33,359 人
 春江町 25,087 人
 坂井町 13,418 人

2. 利用状況

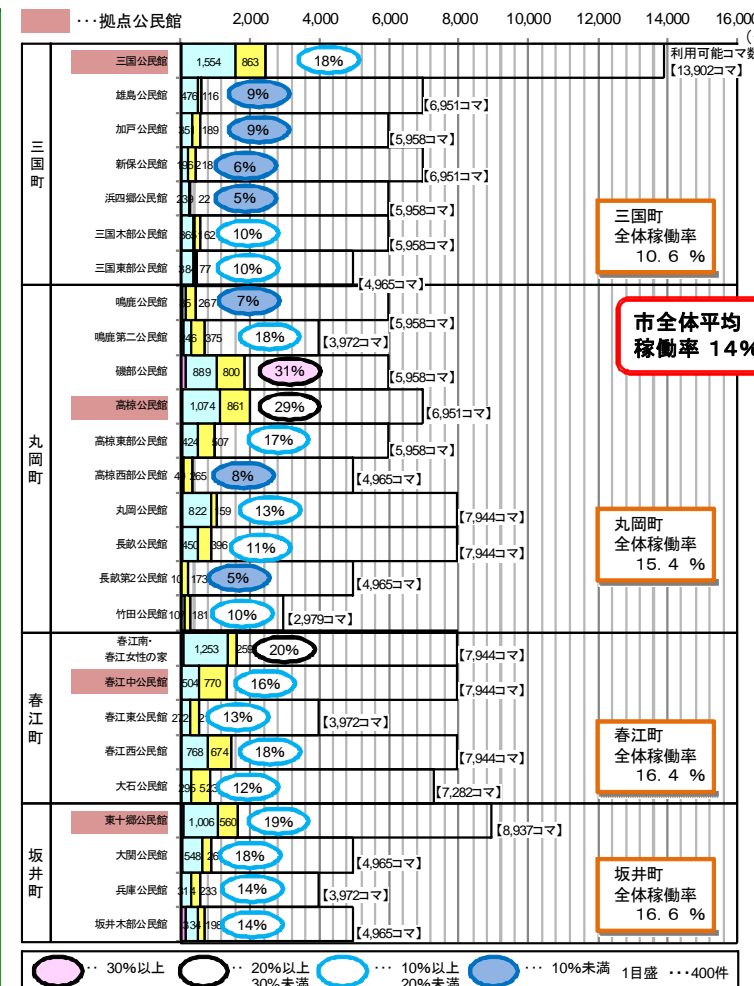
公民館全体の利用状況 2008年度



・2008 年度の公民館施設全体の利用件数は、2 万 3,812 件、利用者数は 34 万 1,558 人です。1 件当たりの利用者は、平均 14 人、市民 1 人当たりでは年間 4 回程度利用しています。また、1 施設 1 日当たりでは、利用件数は平均 3 件/施設、利用者数は 40 人/施設となっています。

・主催事業(講座)の年間利用件数は、1,473 件、利用者数は 2 万 3,343 人で全体利用の 6%程度となっています。1 施設当たりでは、年平均 57 件程度の開催となっています。

公民館施設別の稼働状況 2008年度



・公民館の稼働率は、平均 14%となっています。利用目的別の稼働状況では、主催事業(講座)が 1,473 件(約 6%)、サークル活動が 1 万 3,015 件(約 55%)、その他個別等利用が 9,324 件(約 39%)となっており、公民館の主な設置目的の 1 つである主催事業(講座)による利用は全体の 10%未満であることが分かります。

・旧四町別の平均稼働率をみると、
 三国町 7 館の平均稼働率が約 10.6%
 丸岡町 10 館の平均稼働率が 15.4%
 春江町 5 館の平均稼働率が 16.4%
 坂井町 4 館の平均稼働率が 16.6%
 となっています。

稼働率 = 利用コマ数(利用件数) / 利用可能コマ数
 利用可能コマ数は、1 日当たり 3 コマ(午前・午後・夜間) × 年間運営日数により算出。実際に利用されている諸室の実働を割り出すために把握します。

3. 建物状況

- ・ 公民館 25 館を以下の 4 パターンに分類できます。
- ・ パターン①は、耐震安全性に課題があり、また老朽化も進行しているため、今後、建替え等の対策が必要である施設が 15 館となっています。また、パターン②は、現状は問題がないが、今後 10～20 年で老朽化が進行するため大規模改修等が必要となる施設が 3 館となっています。パターン③は、他の施設と比べ、機能改善(機能面)に課題がある施設が 3 館となっています。

(建物総合評価 2008 年度末現在)

	パターン ① 耐震性 老朽化	パターン ② 今後、老朽化
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震安全性に課題がある ・老朽化が進行している ⇒ 今後、建替えが必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・今は問題ない ⇒ 今後10～20年で大規模改修が必要な施設
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> ・三国公民館 (1976年築) ・雄島公民館 (1974年築) ・新保公民館 (1972年築) ・浜四郷公民館 (1975年築) ・三国木部公民館 (1976年築) ・三国東部公民館 (1974年築) ・磯部公民館 (1980年築) ・高椋西部公民館 (1981年築) ・長畝公民館 (1980年築) ・春江南公民館・春江女性の家 (1975年築) ・春江中公民館 (1971年築) ・春江東公民館 (1979年築) ・春江西公民館 (1981年築) ・大石公民館 (1980年築) ・坂井木部公民館 (1981年築) <p><15施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高椋東部公民館 (1984年築) ・長畝第二公民館 (1986年築) ・竹田公民館 (1989年築) <p><3施設></p>
	パターン ③ 機能改善に課題	パターン ④
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・機能改善(機能面に課題がある) 	<p>問題がない施設</p>
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> ・加戸公民館 (1992年築) ・鳴鹿第二公民館 (1985年築) ・兵庫公民館 (1985年築) <p><3施設(※)></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鳴鹿公民館 (2001年築) ・丸岡公民館 (2002年築) ・東十郷公民館 (1992年築) ・大関公民館 (2004年築) <p><4施設></p>

※ 高椋公民館が丸岡総合支所へ移転することに伴い(2011年10月供用開始予定)全公民館25館として比較・分析しています。

維持管理費に改善の可能性がある施設

25施設のうち、以下の1施設は他の施設と比べて、維持管理費(光熱水費・建物管理委託費・各所修繕費)が割高になっている。

・春江南公民館・春江女性の家 (1975年築)

※ 光熱水費・建物管理委託費・各所修繕費それぞれで割高になっている施設もある。

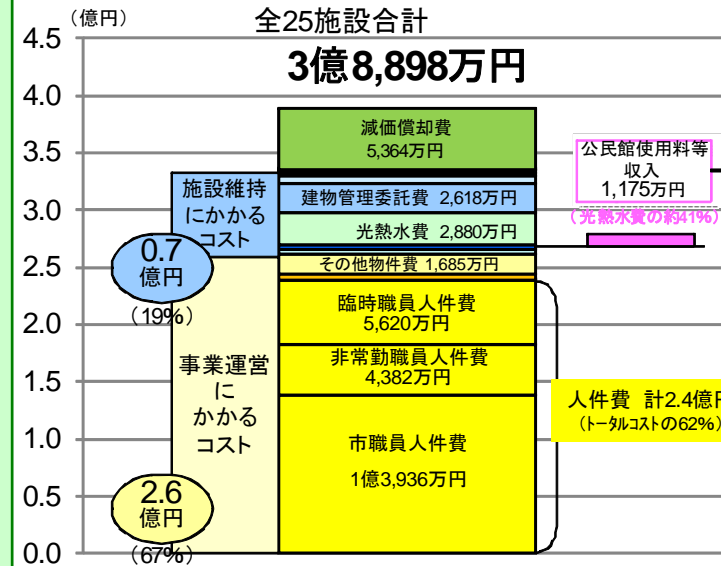
(※)パターン③の3施設は、バリアフリー対応(自動ドア・車いすスロープ)のいずれかが未実施の施設であり、今後対応が必要な施設

4. コスト状況

2008 年度年間経費

全25施設 3億8,898万円

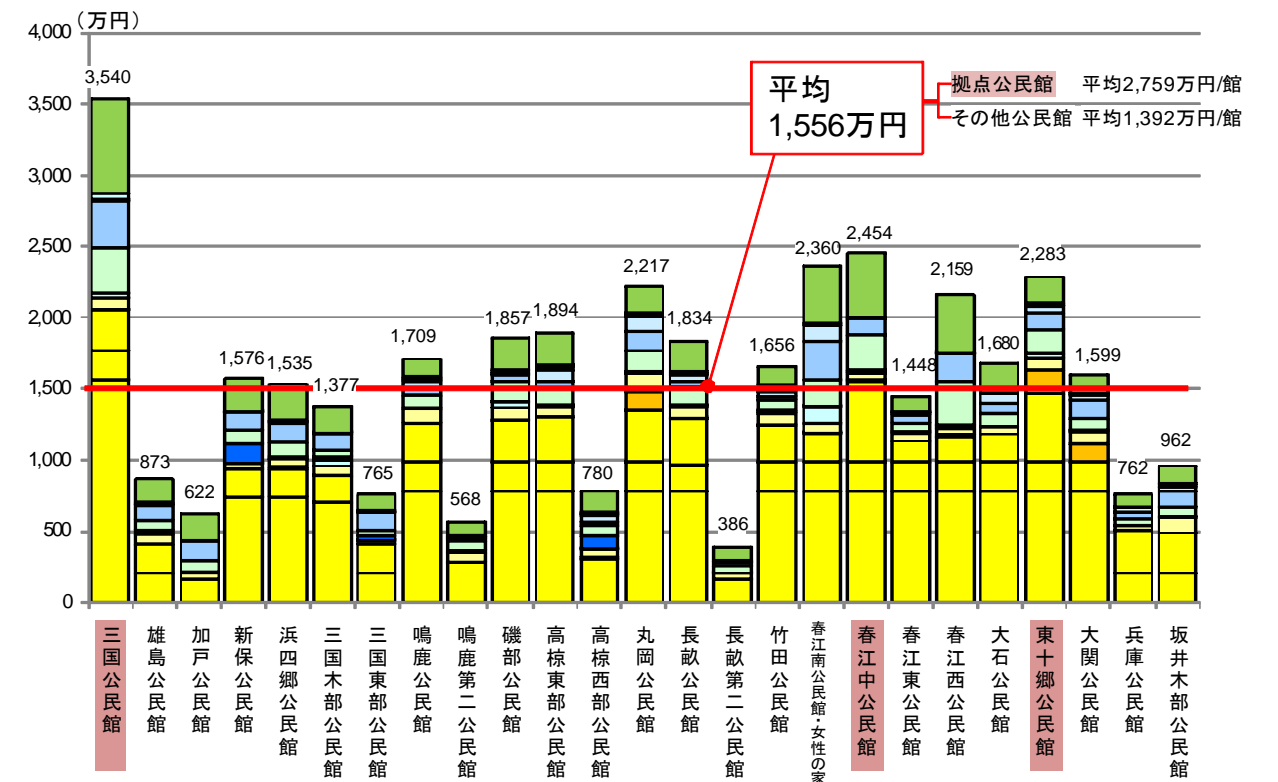
年間経費の内訳



・高椋公民館を除く 25 館の年間トータルコストは、3 億 8,898 万円、1 施設当たり平均 1,556 万円です。

・3 億 8,898 万円のうち、施設維持にかかるコストは 7,408 万円(19%)、事業運営にかかるコスト(運営費・人件費)は 2 億 6,127 万円(67%)、減価償却費は 5,364 万円(14%)です。

施設別の年間経費



1 館当たり 386 万円～3,540 万円と約 9 倍の差があります。拠点公民館 1 館当たりの平均トータルコストは 2,759 万円、その他の公民館は 1 館当たり 1,392 万円となっています。

1. 施設一覧

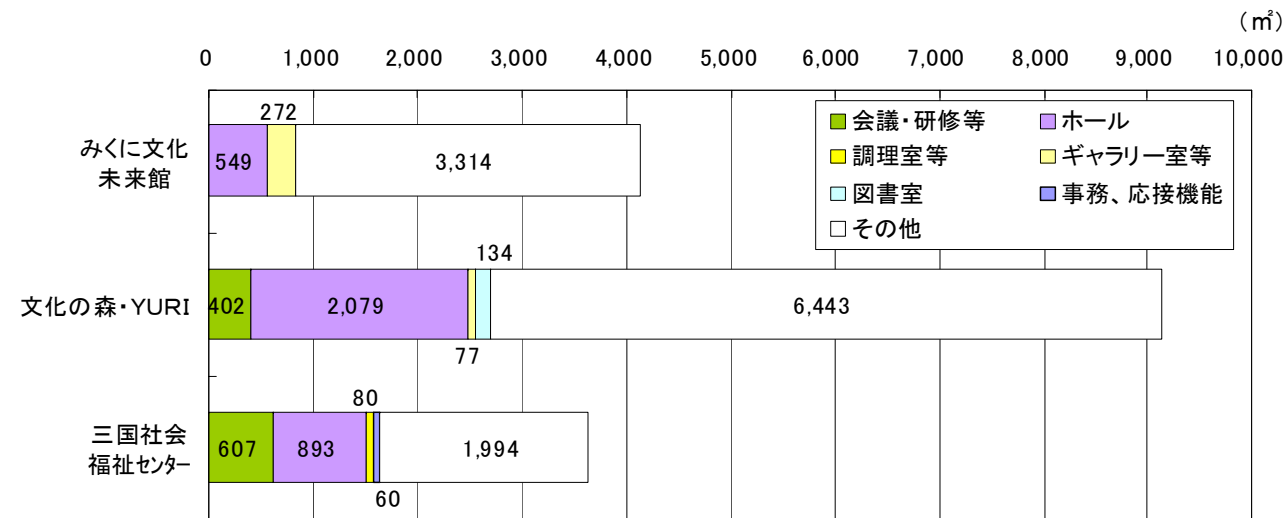
No	種類	施設名	用途	延床面積 (㎡)	建築年度	備考
1	文化 (ホール等)	みくに文化未来館	文化ホール	4,135.0	1993	図書館併設 指定期間H18.9~H19、H20~H24
2		文化の森・YURI文化情報交流館	文化ホール	9,135.0	1995	図書館併設 指定期間H18.9~H19、H20~H24
3		三国社会福祉センター	ホール	3,630.1	1971	指定期間 H18.9~H19、H20~H24
4	文化財 (博物館等)	みくに龍翔館	資料館	3,956.4	1981	
5		ONOメモリアル	ギャラリー・アトリエ、資料館、木造邸宅	288.7	1974(木造邸宅) 2005(BLUE CAKE)	
6		丸岡歴史民俗資料館	資料館	242.6	1978	指定期間 H18.9~H19、H20~H24
7		旧岸名家	文化財、倉庫	273.8	1869(文化財) 2004(倉庫)	指定期間 H20~H24
8		旧森田銀行本店	文化財	278.0	1920	指定期間 H18.9~H19、H20~H24
合計				21,419.1		

■ 築30年以上の施設

- 文化施設・文化財施設として、8施設、2万1,388㎡が設置されています。その内訳は、文化施設が3施設、文化財施設が5施設です。
- 施設の建築年度をみると、建築後30年以上を越える施設は、三国社会福祉センター、みくに龍翔館、旧森田銀行本店、丸岡歴史民俗資料館、ONOメモリアル(木造邸宅)の5施設です。

施設一覧

文化施設のスペース構成



- 文化施設(ホールを有する施設)は、3,630㎡(三国社会福祉センター)~9,135㎡(文化の森・YURI文化情報交流館)です。
- 保有スペースは、ホール機能が中心となっています。

※ 文化財施設のスペース構成は原則貸館を行っていないことから、スペース構成を掲載していません。

2. 利用状況

【文化施設(ホール等)の利用目的別利用件数】

みくに文化未来館については「主催事業」、三国社会福祉センター、文化の森・YURIについては「一般利用」が最多となっています。

みくに文化未来館

	利用目的(内容)						合計
	主催事業	サークル活動	地域利用	官庁利用	一般利用	その他(小中高学校)	
年間利用件数	166件	72件	件	38件	111件	40件	427件
年間利用(入場)者数	3,952人	241人	人	91人	5,114人	2,095人	11,493人

文化の森・YURI文化情報交流館

	利用目的(内容)						合計
	主催事業	サークル活動	地域利用	官庁利用	一般利用	その他(学校)	
年間利用件数	228件	169件	件	161件	806件	158件	1,522件
年間利用(入場)者数	9,691人	6,928人	人	6,682人	46,223人	12,502人	82,026人

三国社会福祉センター

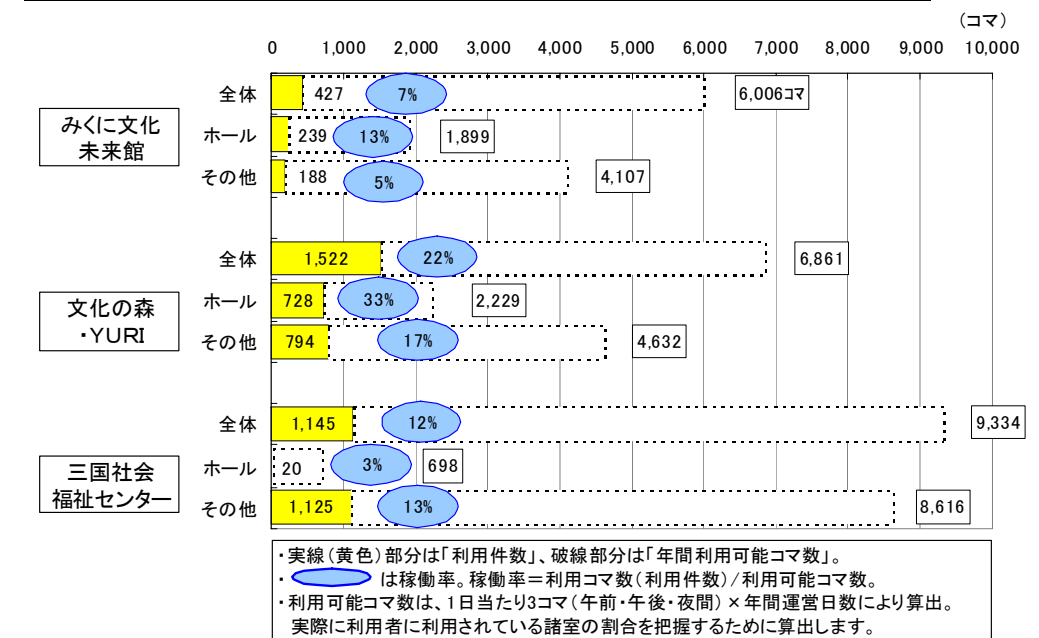
	利用目的(内容)						合計
	主催事業	サークル活動	地域利用	官庁利用	一般利用	その他()	
年間利用件数	395件	66件	45件	252件	387件	件	1,145件
年間利用(入場)者数	4,813人	913人	1,593人	12,091人	10,921人	人	30,331人

【文化財施設(博物館等) 属性別入場者数】

入場者数	平日			土日・祝		
	個人	団体(30~99人)	団体(100人~)	個人	団体(30~99人)	団体(100人~)
みくに龍翔館	5,207人	2,076人	-	7,088人	2,190人	-
ONOメモリアル	-	-	-	988人	-	-
旧岸名家	5,288人	-	-	4,853人	-	-
旧森田銀行本店	16,439人	-	-	20,890人	-	-
丸岡民俗資料館	10,611人	-	-	42,443人	-	-

文化施設・文化財施設の利用状況 2008年度

文化施設の稼働状況 2008年度



・実線(黄色)部分は「利用件数」、破線部分は「年間利用可能コマ数」。
 ・は稼働率。稼働率=利用コマ数(利用件数)/利用可能コマ数。
 ・利用可能コマ数は、1日当たり3コマ(午前・午後・夜間)×年間運営日数により算出。実際に利用者に利用されている諸室の割合を把握するために算出します。

3. 建物状況

- 建物総合評価結果から、文化・文化財施設を以下の2パターンに分類できます。
- パターン①は、耐震安全性に課題があり、また老朽化も進行しているため、今後、建替え等の対策が必要です。これに該当するのは4施設です。パターン②は、問題がない2施設です。

(建物総合評価 2008年度末現在)

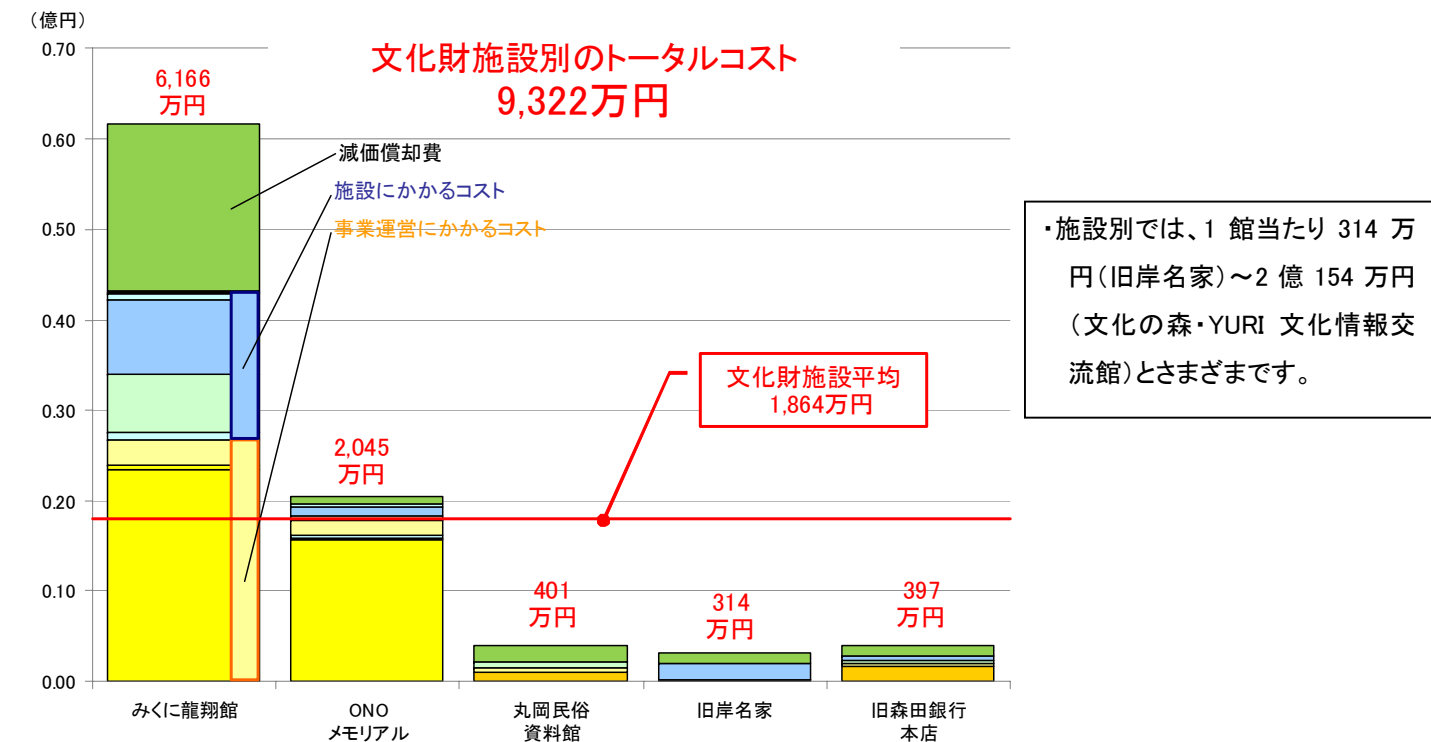
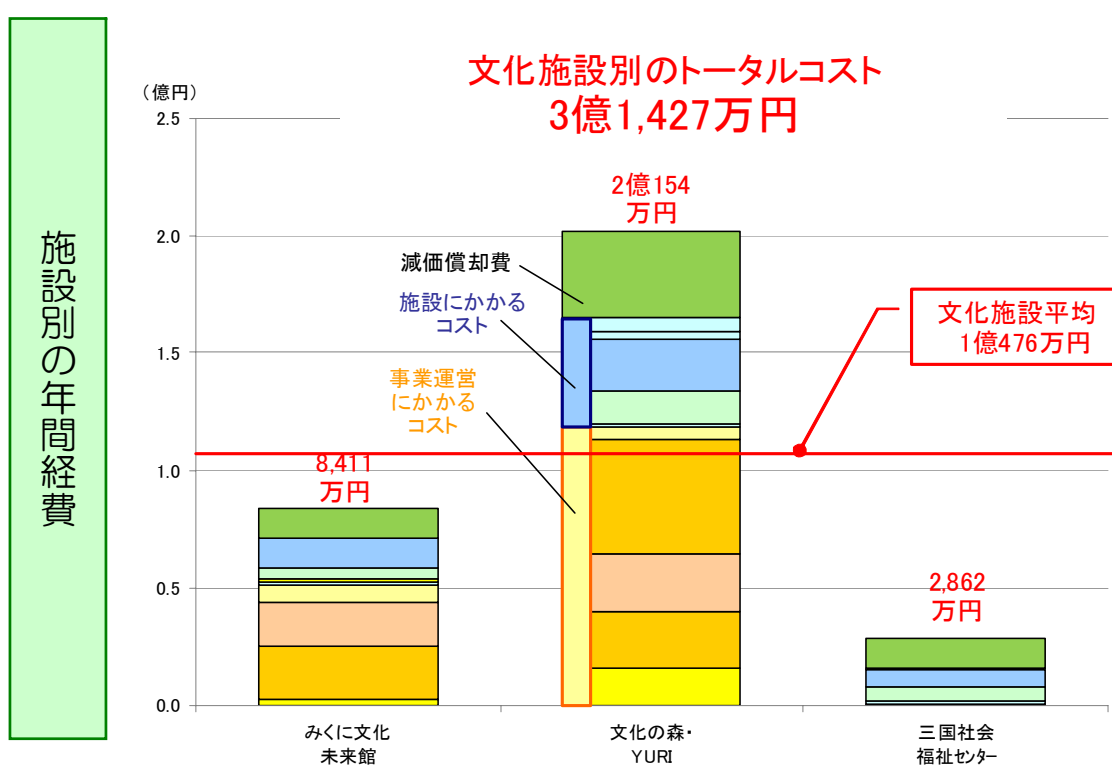
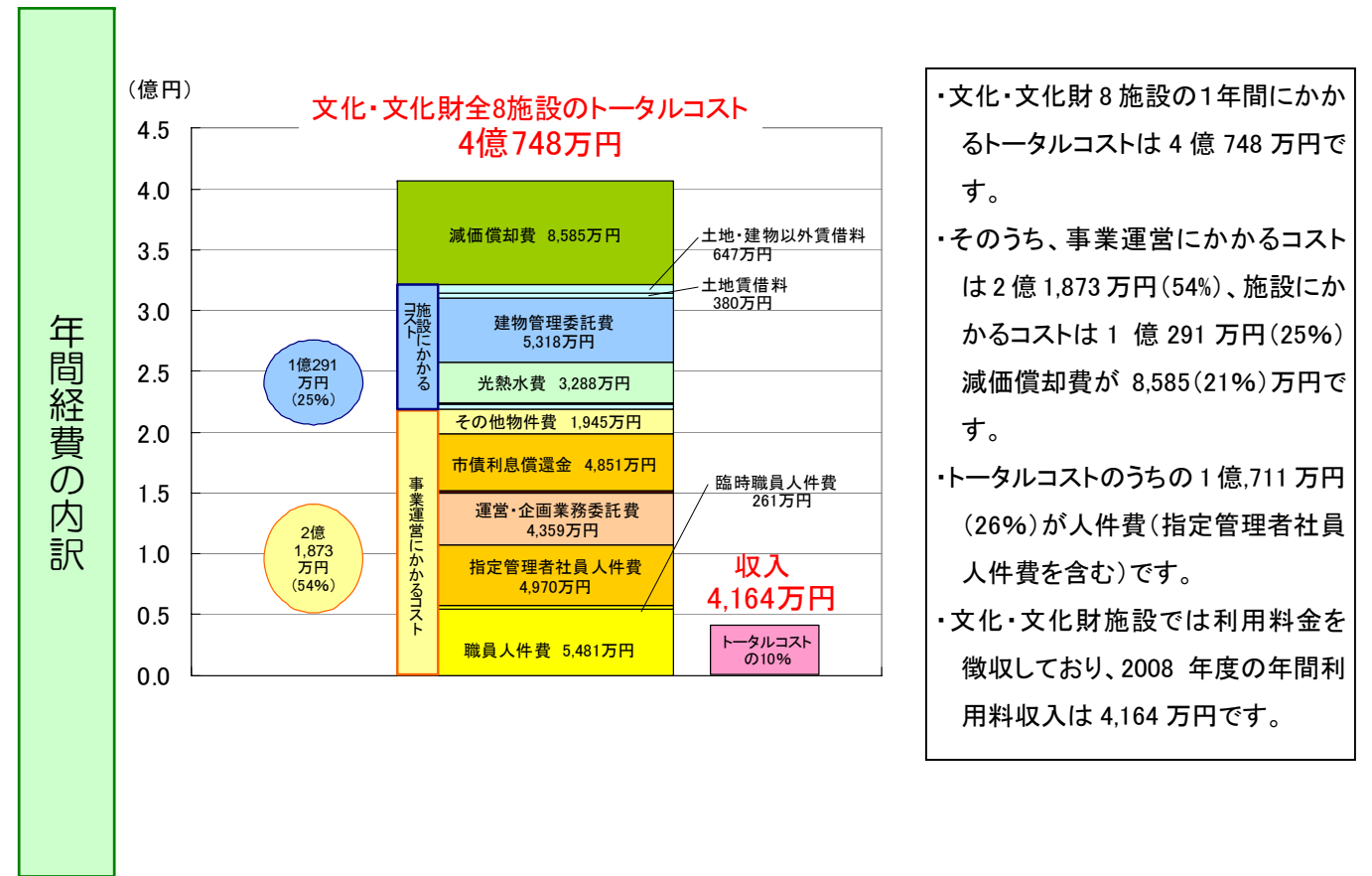
	パターン① 耐震性 老朽化	パターン②	
評価	<ul style="list-style-type: none"> 耐震安全性に課題がある 老朽化も進行している ⇒今後、建替え、大規模改修が必要な施設 	問題がない施設	維持管理費に改善の必要性がある施設
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> 三国社会福祉センター(1971年築) ONOメモリアル (1974年築) 丸岡歴史民俗資料館 (1978年築) 旧森田銀行本店 (1920年築) 旧岸名家 (1869年築) <p><5施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> みくに文化未来館 (1993年築) 文化の森・YURI (1995年築) 文化情報交流館 みくに龍翔館 (1981年築) <p><3施設></p>	<p>以上の8施設のうち、以下の2施設は、他の施設と比べて、維持管理費が割高になっています。</p> <p>原因</p> <ul style="list-style-type: none"> 設備の老朽化による光熱水費等の非効率性 建物の形状等による非効率性 <ul style="list-style-type: none"> ONOメモリアル (1974年築) 旧岸名家 (1869年築)

※ 旧森田銀行本店、旧岸名家は、歴史的な文化・遺産として保有しており、建替えや大規模改修の実施には適さない施設である。

4. コスト状況

2008年度年間経費

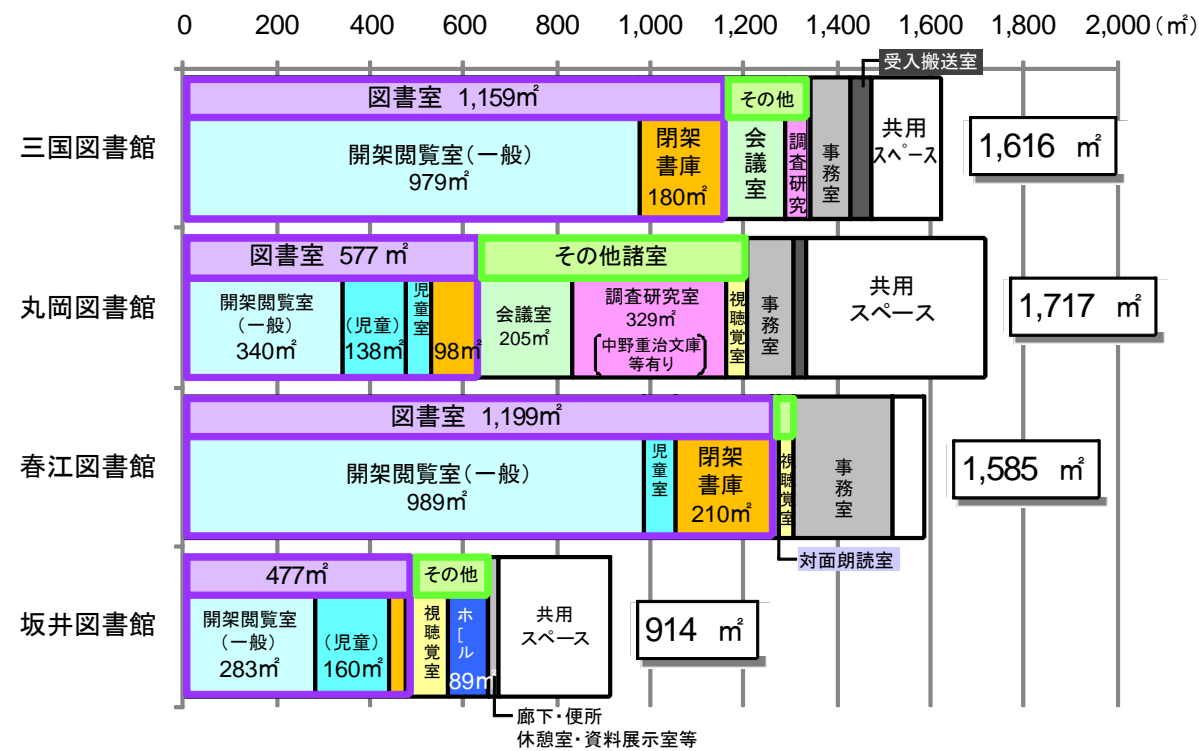
全8施設 4億748万円



1. 施設一覧

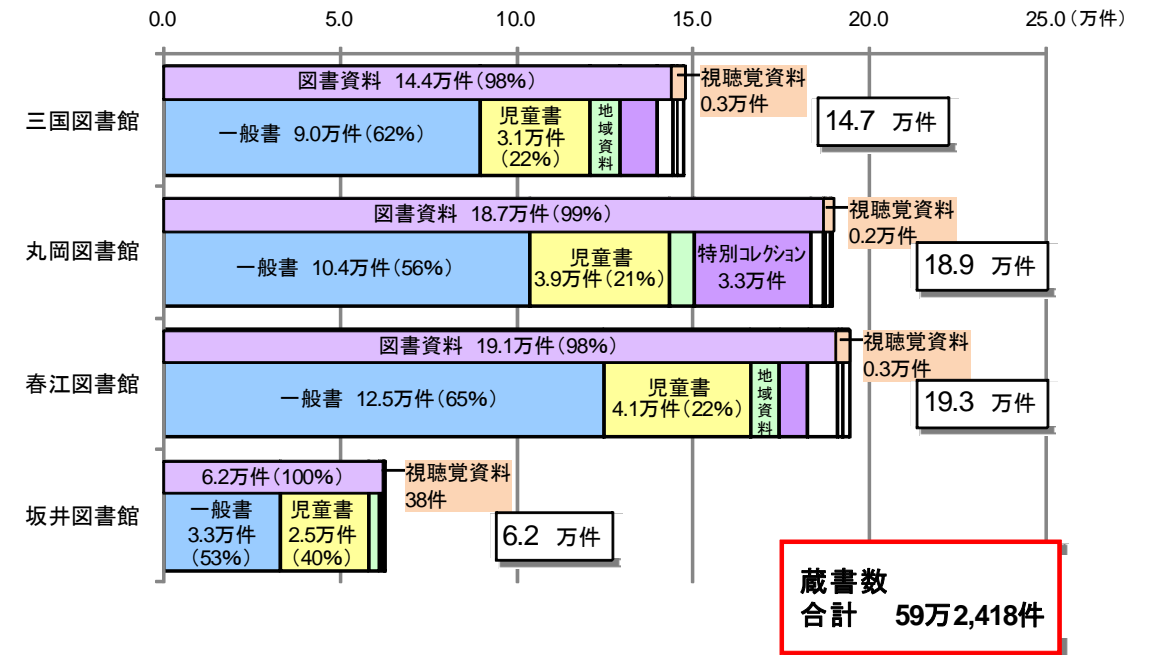
施設名	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	主催事業		併設施設
				おはなし会	読書会・講演会	文化ホール
1 三国図書館	三国町神明一丁目4-20	1,616.0	1993	●	●	●
2 丸岡図書館	丸岡町霞町3丁目10-1	1,717.0	1983	●	●	
3 春江図書館	春江町西太郎丸15-22	1,585.0	1995	●	●	●
4 坂井図書館	坂井町下新庄18-3-1	914.1	1987	●	●	

- ・坂井市の図書館は4施設 5,832㎡あります。そのうち、単独施設は2施設、文化ホールとの複合施設は2施設となっています。
- ・図書館では、図書館その他必要な資料の収集及び閲覧貸出等の図書館事業と読書会、講習会・講演会等の主催事業の開催等を主に行っています。



- ・図書館の規模は、914㎡～2,255㎡となっています。
- ・保有する主な機能(スペース)は、図書室(一般・児童・閉架書庫)とその他諸室(会議室・調査研究室・視聴覚室)、ホール、事務スペースとなっています。
- ・施設によって、その他諸室として、保有する機能が異なります。
- ・4施設の内、3施設は図書室スペースが全体の50%以上、春江図書館では76%を占めており図書スペース中心の構成ですが、丸岡図書館は調査研究室が充実しているため、図書スペースとその他諸室がそれぞれ約35%ずつとなっています。

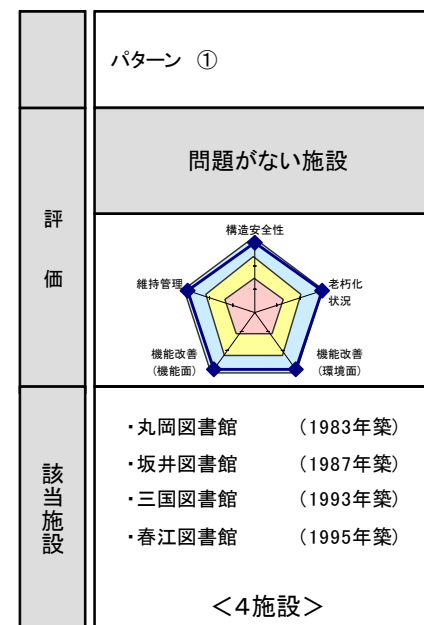
2. 蔵書数



- ・2008年度(H20年度)の図書館の総資料数は、59万2,418件です。資料の内訳は、図書資料が58.3万件(98.6%)、視聴覚資料が0.8万件となっており、大半が図書資料であることがわかります。
- ・図書資料の内訳は、一般書が35.2万件(60%)と全体の過半を占め、児童書が13.7万件(23%)、地域資料2.6万件、特別コレクション5.2万件、新聞・雑誌が1.8万件となっています。施設別では坂井図書館のみ特別コレクションを保有していませんが、それ以外はほぼ同じ構成となっています。

3. 建物状況

(建物総合評価 2008年度末現在)



- ・図書館は4施設とも、現段階では特に建物状況として問題がありません。

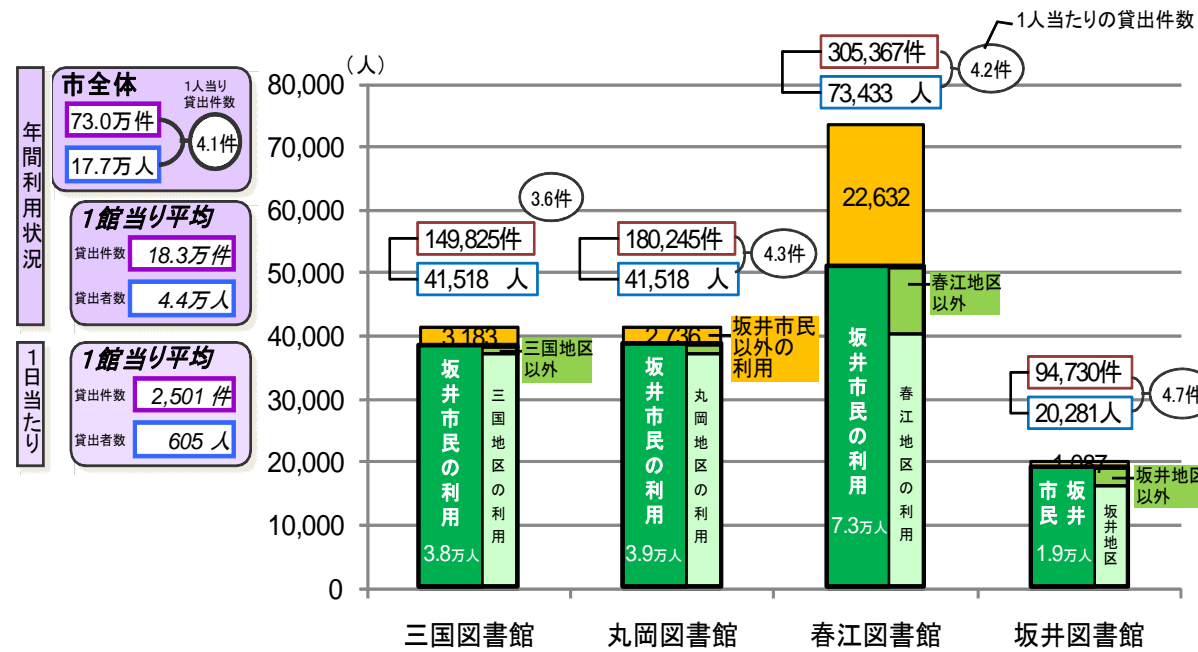
施設一覧

スペース構成

蔵書数の状況 2008年度

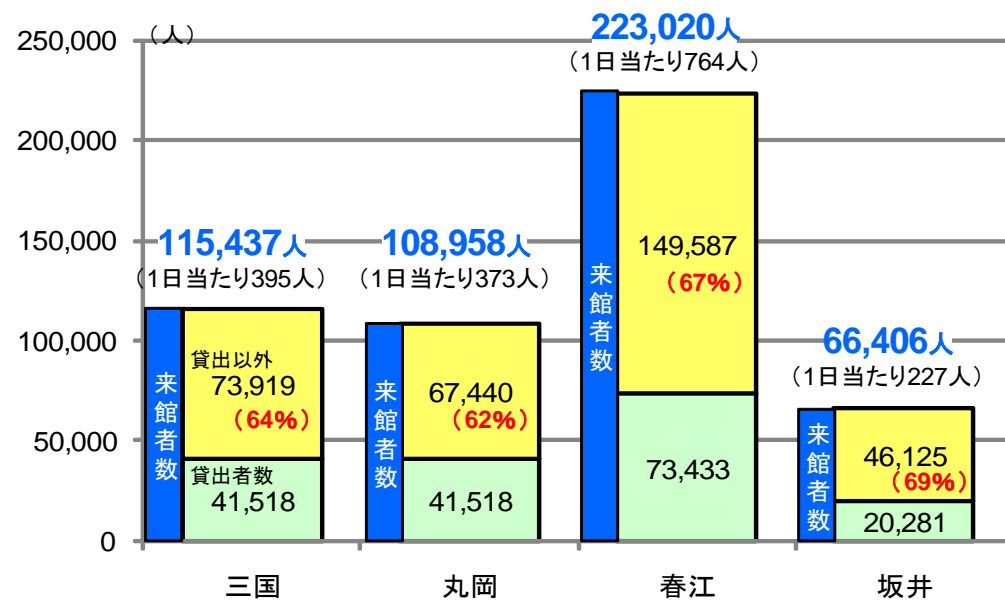
4. 利用状況

施設別 貸出件数・貸出者数 2008年度



図書館の年間貸出者数は、17万6,750人です。坂井市民以外にも福井市民・あわら市民の利用があり、全体の17%を占めています。特に春江図書館では、他の3施設に比べに市外の利用が多く、市外利用者の76%が春江図書館を利用しています。

貸出者数と来館者数 2008年度



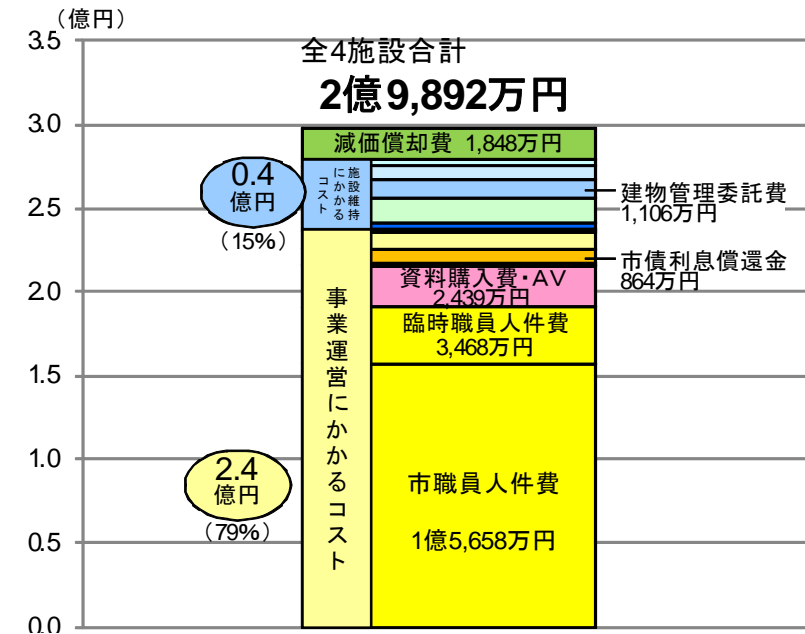
施設別でみると、来館者数は年間6.6万人(坂井図書館)～22.3万人(春江図書館)で、1日当たりになると227人(坂井図書館)～764人(春江図書館)となっており、貸出以外の利用者が来館者数の62%～69%を占めています。貸出以外での来館者は、おはなし会等の主催事業の参加やその他の利用として新聞・雑誌等の閲覧等滞在型の利用となっています。

5. コスト状況

2008年度年間経費

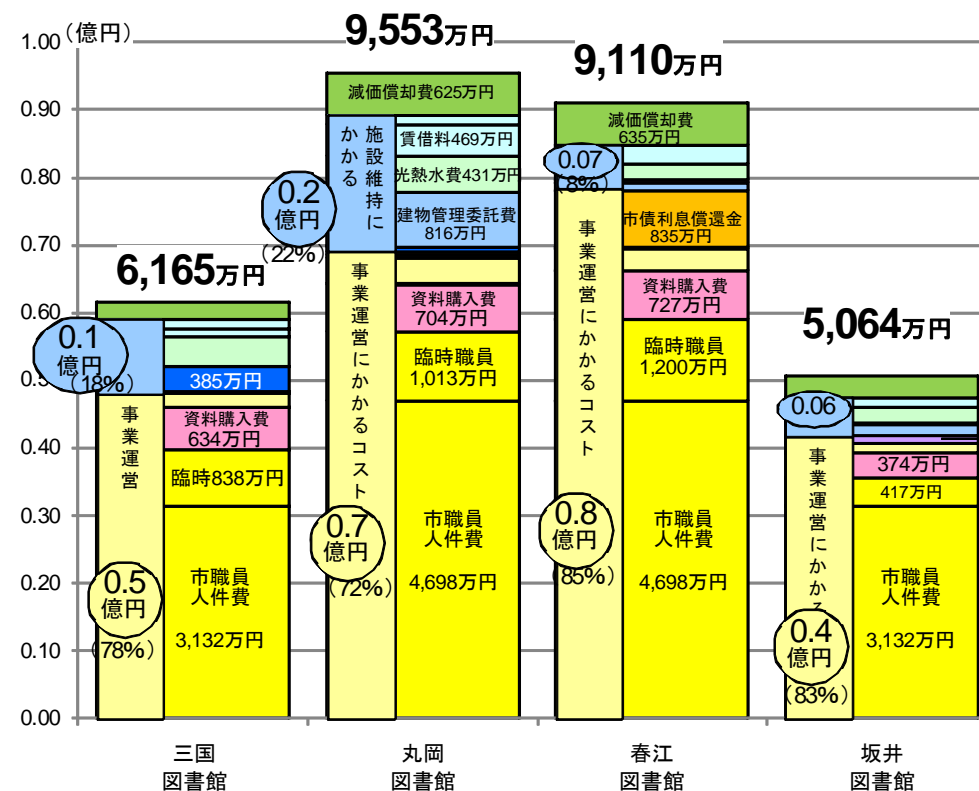
全4施設 2億9,892万円

年間経費の内訳



・ 図書館4館の2008年度トータルコストは、2億9,892万円です。その内訳は、施設維持にかかるコストが4,433万円(15%)、事業運営にかかるコストが2億3,610万円(79%)、減価償却費1,848万円(6%)となっています。
 ・ 事業運営にかかるコストのうち、人件費は1億9,126万円となっており全体の64%を占めています。

施設別の年間経費



・ 施設別のトータルコストは、丸岡図書館が9,553万円と最も高く、坂井図書館(5,064万円)の約1.9倍となっています。

・ 内訳をみると、各図書館とも事業運営にかかるコストが72%～85%と過半を占めています。

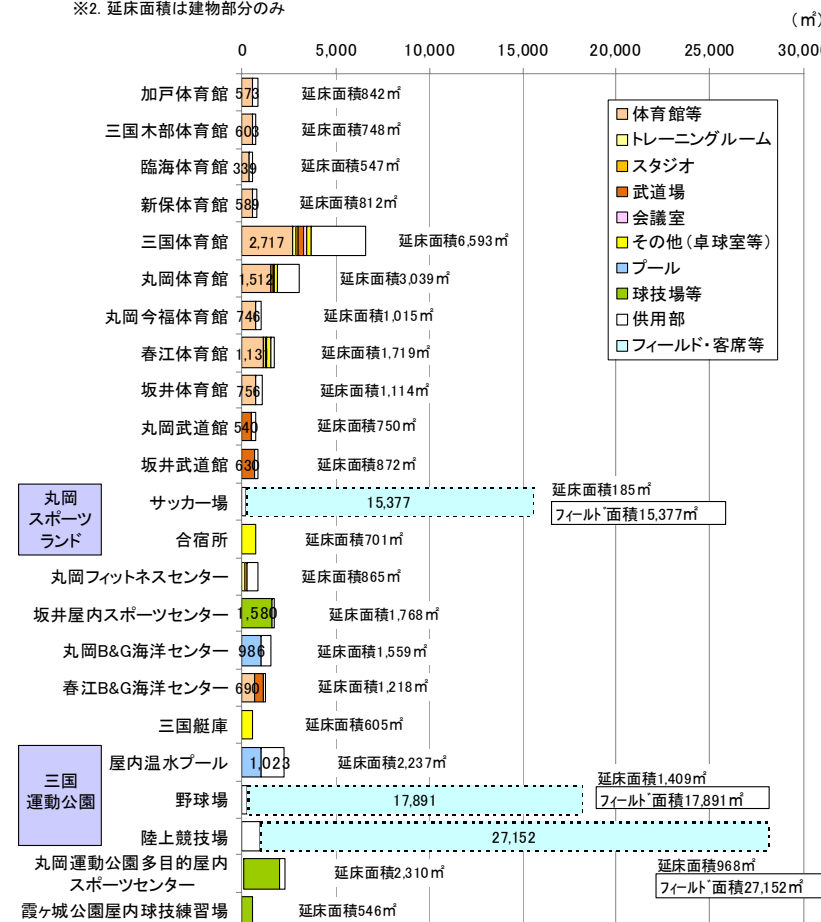
1. 施設一覧

種類	No	施設名	用途	延床面積 (㎡)	フィールド・客席等面積 (㎡)	建築年	指定管理者	備考
地区 体育館	1	加戸体育館	体育館	842		1991		
	2	三国木部体育館	体育館	748		1988		
	3	臨海体育館	体育館	547		1986		
	4	新保体育館	体育館	812		1990		
体育施設	5	三国体育館	体育館、トレーニング室、スタジオ、武道館、会議室、卓球室、講座室	6,592		1976	●	指定期間: H21~H25
	6	丸岡体育館	体育館、スタジオ、会議室、卓球室	3,039		1977	●	指定期間: H20~H22 (H23~H25予定)
	7	丸岡今福体育館	体育館	1,015		1984	●	指定期間: H20~H22 (H23~H25予定)
	8	春江体育館	体育館、スタジオ、会議室、卓球室	1,719		1974	●	指定期間: H21~H25
	9	坂井体育館	体育館	1,114		1980	●	指定期間: H21~H25
	10	丸岡武道館	武道場	750		1984	●	指定期間: HH20~H22 (H23~H25予定)
	11	坂井武道館	武道場	872		1987	●	指定期間: H21~H25
	12	丸岡スポーツランド	サッカー場	185	15,377	1992	●	指定期間: H20~H22 (H23~H25予定)
	合宿所		701	1992	●	指定期間: H20~H22 (H23~H25予定)		
	13	丸岡フィットネスセンター	トレーニング室、スタジオ	865		1984	●	指定期間: H18~H22 (H23~H24予定)
	14	坂井屋内スポーツセンター	屋内競技場	1,768		1990	●	指定期間: H21~H25
	15	丸岡B&G海洋センター	屋内温水プール	1,559		1993	●	指定期間: H18~H22 (H23~H24予定)
	16	春江B&G海洋センター	体育館、武道場、会議室	1,218		1988	●	指定期間: H21~H25
	17	三国艇庫	艇庫	605		2002	●	指定期間: H21~H25
	18	三国運動公園	屋内温水プール	2,237		1989	●	指定期間: H20~H24
			野球場	1,409	17,891	1983	●	指定期間: H21~H25
18	三国運動公園	陸上競技場	968	27,152	1982	●	指定期間: H21~H25	
		陸上競技場	968	27,152	1982	●	指定期間: H21~H25	
19	丸岡運動公園多目的屋内スポーツセンター	屋内競技場、会議室	2,310		2003	●	指定期間: H20~H22 (H23~H25予定)	
20	霞ヶ城公園屋内球技練習場	屋内競技場	546		2007	●	指定期間: H20~H22 (H23~H25予定)	

※1. 平成22年4月1日現在
 ※2. 延床面積は建物部分のみ

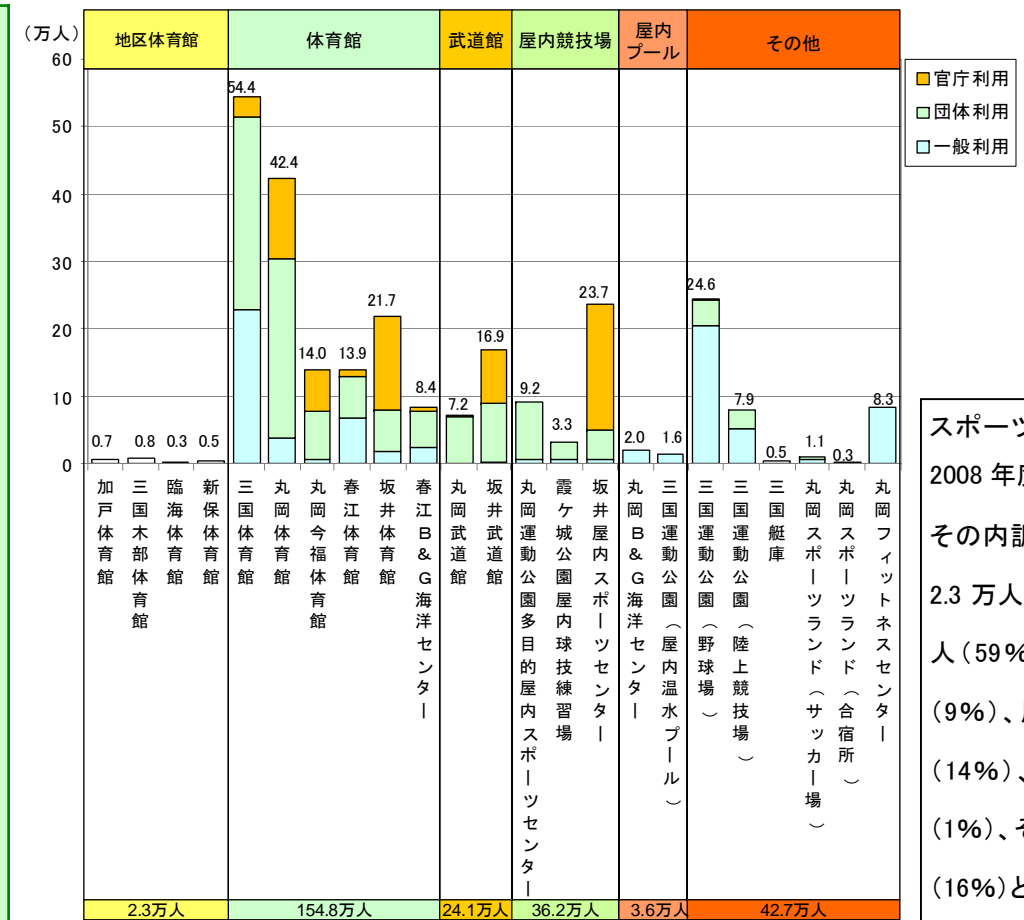
施設一覧

スペース構成



・スポーツ施設の規模は、546㎡(霞ヶ城公園屋内球技練習場)~6,593㎡(三国体育館)となっています。
 (※ 屋外施設を除く)
 ・加戸、三国木部地区体育館には公民館が併設されています。
 ・保有スペースは、全施設で体育機能が中心となっています。丸岡今福体育館、坂井体育館は体育館のみですが、三国体育館・春江B&G海洋センターは、体育館のほかに武道場、会議室を保有しています。丸岡体育館・春江体育館は、体育館のほかに会議室・卓球室を保有しており、丸岡体育館にはスタジオもあります。

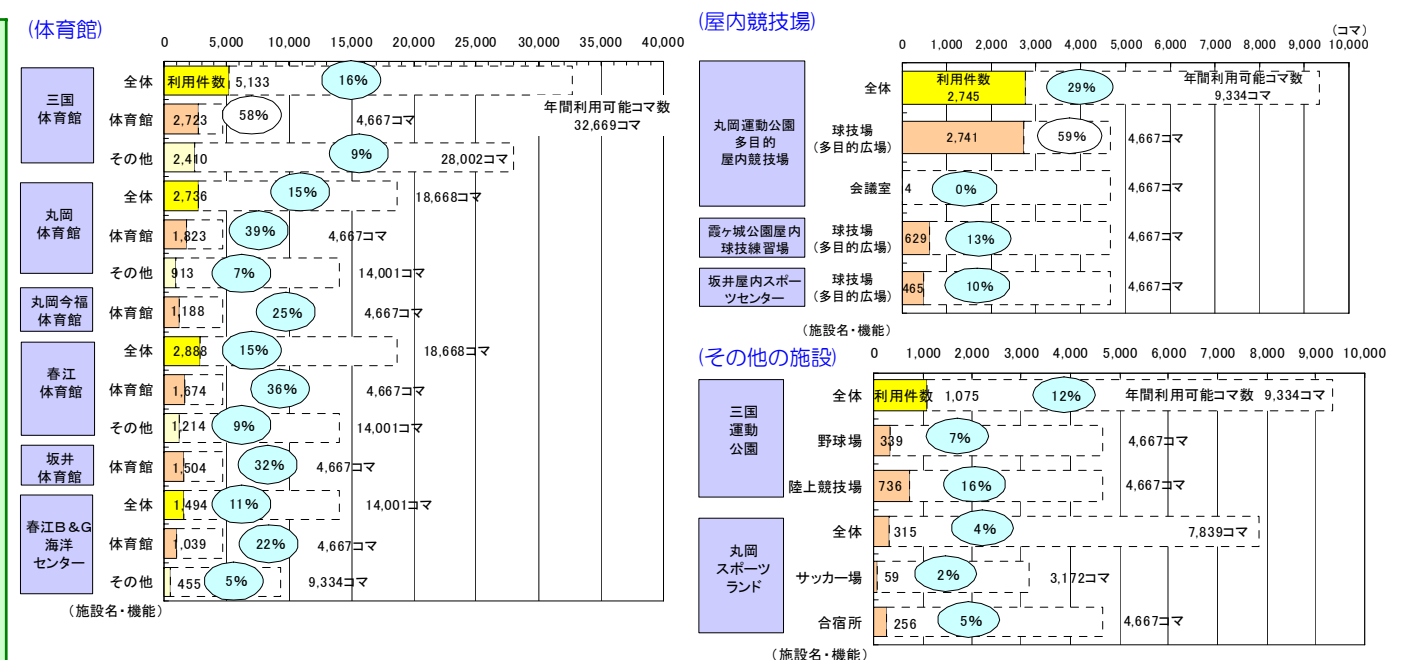
2. 利用状況



スポーツ施設の延べ利用者数は、2008年度で263万7,568人です。
 その内訳をみると、地区体育館が約2.3万人(1%)、体育館が約154.8万人(59%)、武道館が約24.1万人(9%)、屋内競技場が約36.2万人(14%)、屋内プールが約3.6万人(1%)、その他の施設が約42.7万人(16%)となっています。

スポーツ施設の利用状況 2008年度

スポーツ施設別の稼働状況 2008年度



体育館では春江B&G海洋センターの11%~坂井体育館の32%、屋内競技場では坂井屋内スポーツセンターの10%~丸岡運動公園多目的屋内競技場の29%、その他の施設では丸岡スポーツランドサッカー場の2%~三国運動公園陸上競技場の16%となっています。

※ 体育館、屋内球技場、その他の施設を抜粋して掲載しています。また、屋内プールは稼働率はありません。

3. 建物状況

- ・建物総合評価結果から、スポーツ 20 施設を以下の 3 パターンに分類できます。
- ・パターン①は耐震安全性に課題があり、また老朽化も進行しているため、今後建物調査などを行い、老朽化状況を把握し、建替えや大規模改修等の対策を行う必要があります。パターン②は、現状は問題がないものの、今後 10~20 年で老朽化が進行するため大規模改修等が必要となるのが 11 施設あります。パターン③は、他の施設と比べ、機能改善(機能面)に課題がある施設が 6 施設となっています。

(建物総合評価 2008 年度末現在)

パターン ① 耐震性 老朽化	パターン ② 今後、老朽化
<p>・耐震安全性に課題がある ・老朽化が進行している ⇒ 今後、建替えが必要な施設</p>	<p>・今は問題ない ⇒ 今後 10~20 年で大規模改修が必要な施設</p>
<p>・三国体育館 (1976年築) ・春江体育館 (1977年築) ・坂井体育館 (1980年築)</p> <p><3施設></p>	<p>・丸岡体育館 (1977年築) ・丸岡今福体育館 (1984年築) ・丸岡武道館 (1974年築) ・坂井武道館 (1987年築) ・坂井屋内スポーツセンター (1990年築) ・春江B&G海洋センター (1988年築) ・三国運動公園 (1982年築) ・加戸体育館 (1991年築) ・三国木部体育館 (1988年築) ・臨海体育館 (1986年築) ・新保体育館 (1990年築)</p> <p><11施設></p>

パターン③の 6 施設は、バリアフリー対応(身障者エレベーター・身障者トイレ・自動ドア・車いすスロープ)のいずれかが未設置であり、今後対応が必要となる施設

パターン ③ 機能改善に課題
<p>・機能改善(機能面に課題がある)</p>
<p>維持管理費に改善の可能性がある施設</p> <p>20施設のうち、以下の6施設は他の施設と比べて、維持管理費(光熱水費・建物管理委託費・各所修繕費)が割高になっている。</p>
<p>・丸岡スポーツランド (1992年築) ・丸岡フィットネスセンター (1994年築) ・丸岡B&G海洋センター (1993年築) ・三国艇庫 (2002年築) ・丸岡運動公園多目的屋内スポーツセンター (2003年築) ・霞ヶ城公園屋内球技練習場 (2007年築)</p> <p><6施設(※)></p>

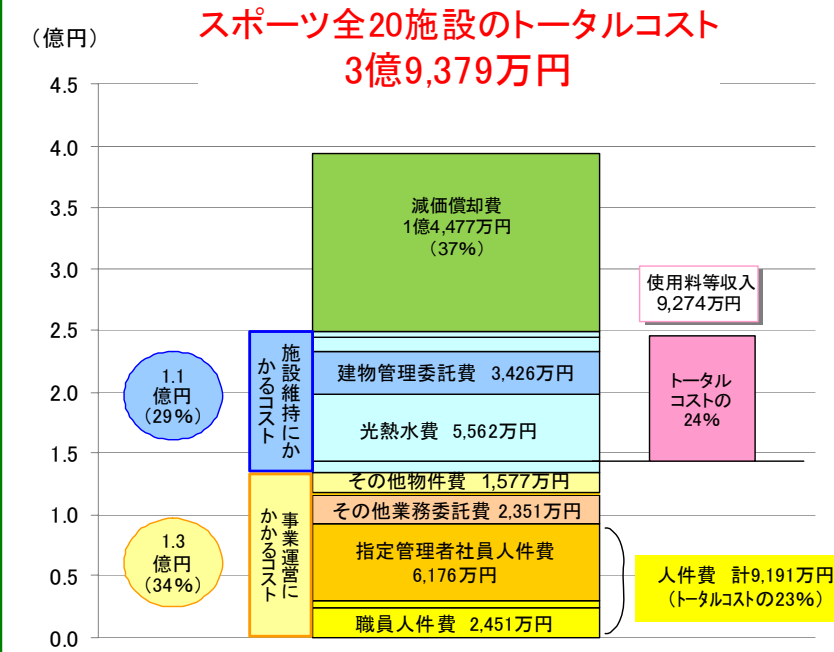
施設別の年間経費



4. コスト状況

2008 年度年間経費

全 20 施設 3 億 9,379 万円



- ・全 20 施設のトータルコストは、3 億 9,379 万円です。
- ・その内訳は、施設維持にかかるコストが 1 億 1,402 万円 (29%)、事業運営にかかるコストが 1 億 3,500 万円 (34%)、減価償却費 1 億 4,477 万円 (37%) となっています。
- ・事業運営にかかるコストのうち、人件費は 9,191 万円となっており全体の 23%を占めています。

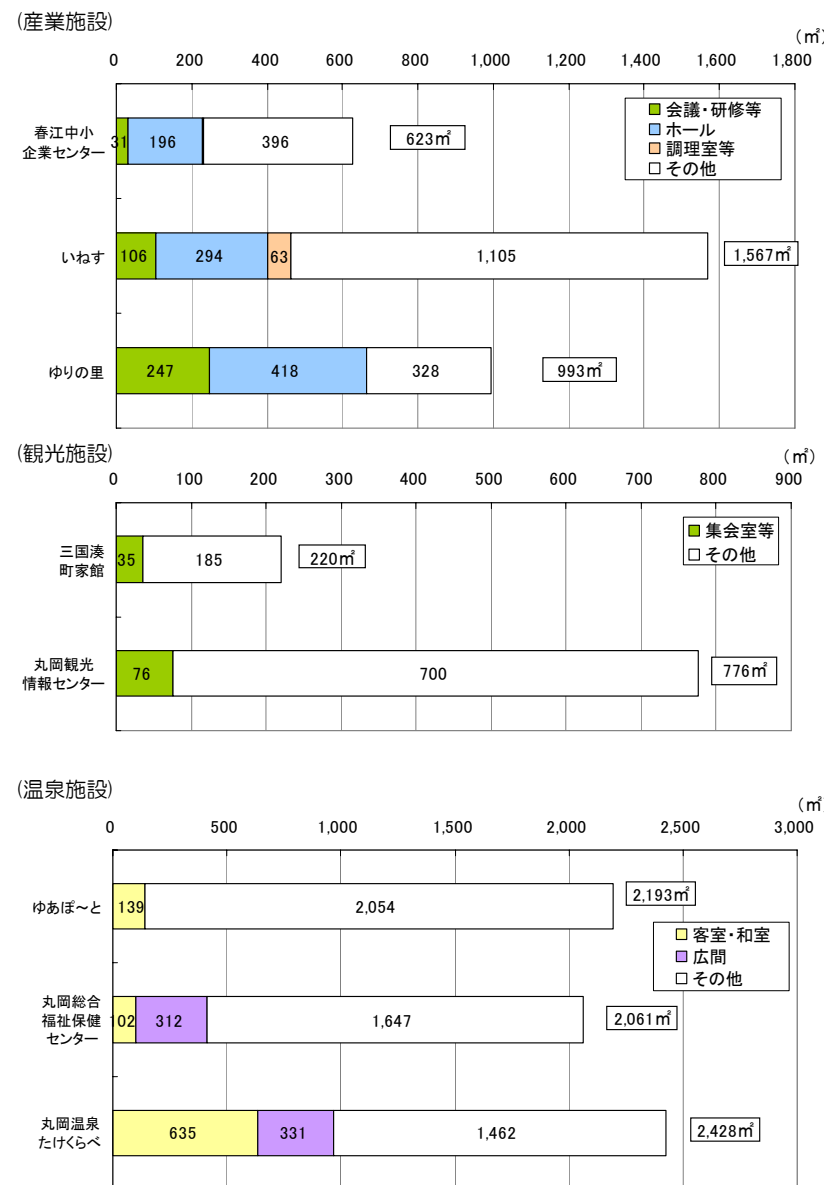
1. 施設一覧

No	種類	施設名	棟	延床面積 (㎡)	建築年度	備考
1	産業施設	春江中小企業センター	ホール	622.8	1984	
2		坂井地域交流センターいねす	交流センター	1,567.0	2000	指定期間 H20~H24
3		ゆりの里公園	ホール	993.0	2000	指定期間 H20~H24
4	観光施設	三国湊町家館	案内所	219.6	2006	指定期間 H20~H24
5	観光施設	丸岡観光情報センター	情報センター、正面入口	776.0	1978	指定期間 H18.9~H19、H20~H24
6	温泉施設	三国温泉ゆあぼ〜と	温泉施設	2,192.8	1995	指定期間 H18.9~H19、H20~H24
7		三国温泉4号井(旧 2号井)	浄水場(温泉施設)	28.0	2006	
8		丸岡総合福祉保健センター	温泉棟	2,061.2	2000	指定期間 H20~H24
8		丸岡温泉たけくらべ	休養施設	2,427.6	1987	財産貸付
合計				10,888.0		

■ 築30年以上経過している施設

施設一覧

スペース構成

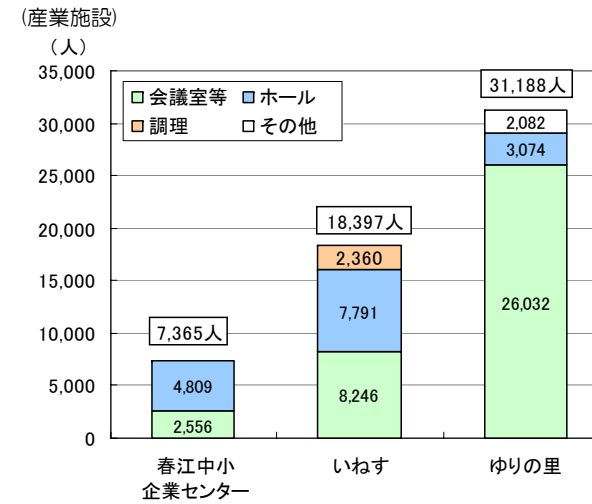


広域対応施設(産業・観光・温泉施設)として8施設、1万888㎡整備されています。産業施設では、623㎡(春江中小企業センター)~1,567㎡(いねす)観光施設では、220㎡(三国湊町家館)~776㎡(丸岡観光情報センター)温泉施設では、2,061㎡(丸岡総合福祉保健センター)~2,428㎡(丸岡温泉たけくらべ)となっています。

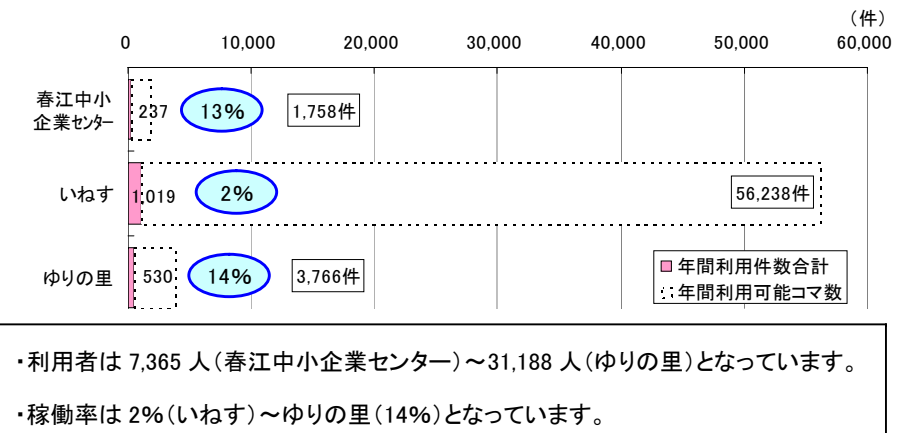
保有スペースをみると、産業施設がホール機能、観光施設が集会室等機能、温泉施設がロビー・浴室機能が中心となっています。

2. 利用状況

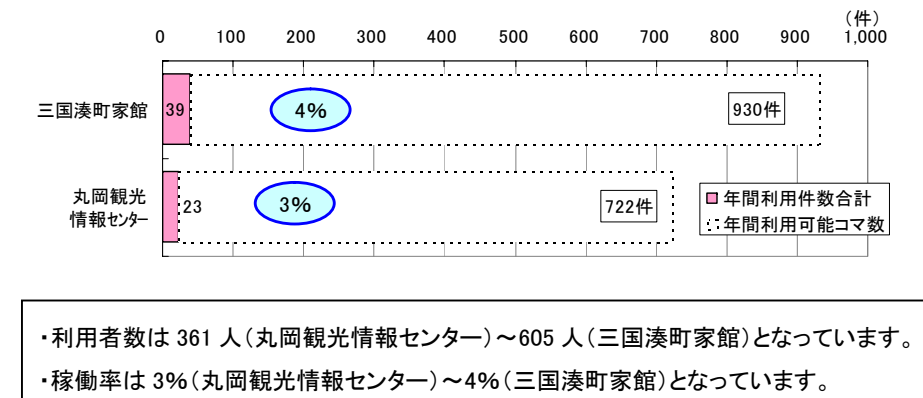
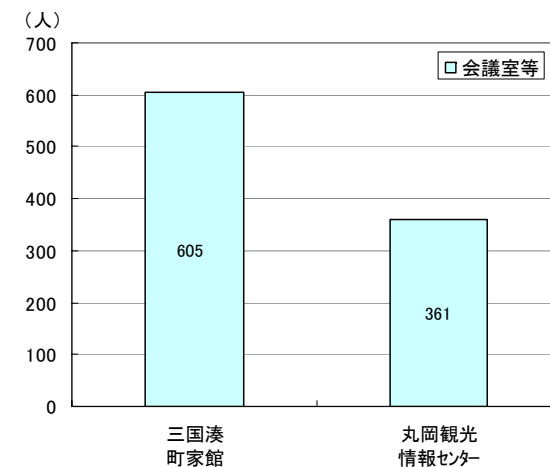
施設・機能別の利用状況 2008年度



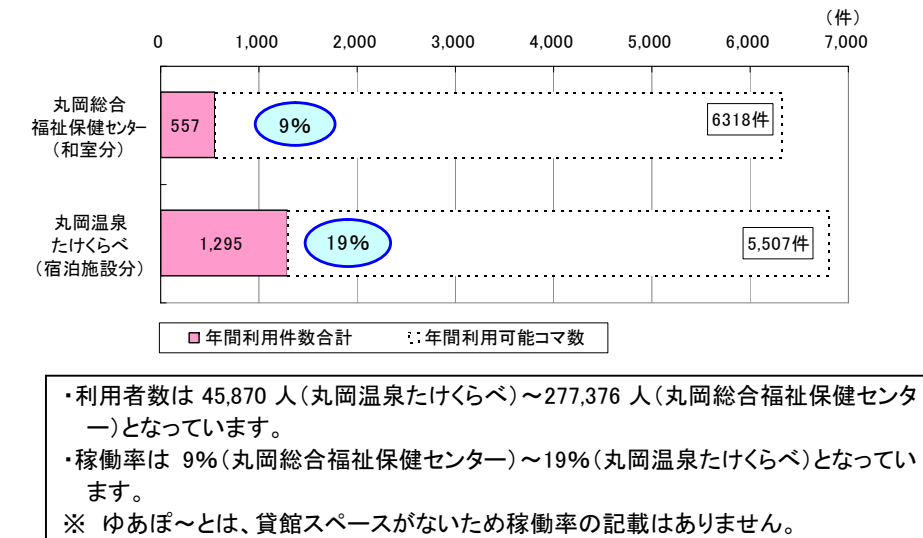
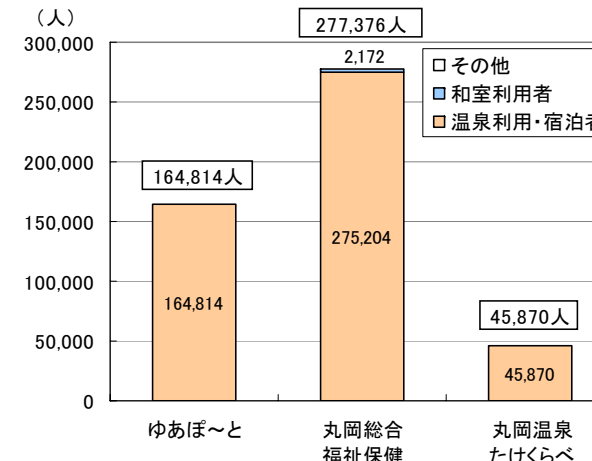
施設別の稼働状況 2008年度



(観光施設)



(温泉施設)



3. 建物状況

- ・建物総合評価結果から、産業・観光・温泉の計8施設を以下の4パターンに分類できます。
- ・パターン①は、耐震安全性に課題があり、また老朽化も進行しているため、今後、建替え等の対策が必要です。これに該当するのは1施設です。パターン②は、現状は問題がないものの、今後10~20年で老朽化が進行するため大規模改修等が必要となるもので1施設が該当します。パターン③は、機能面に課題があるもので2施設が該当します。

(建物総合評価 2008年度末現在)

	パターン① 耐震性 老朽化	パターン② 今後、老朽化	パターン③ 機能改善に課題
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震安全性に課題がある ・老朽化も進行している ⇒ 今後、建替え、大規模改修が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・今は問題がない ⇒ 今後、10~20年で大規模改修が必要な施設 	<ul style="list-style-type: none"> 機能改善 (機能面に課題がある)
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> ・丸岡観光情報センター (1978年築) <p><1施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・春江中小企業センター (1984年築) <p><1施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・三国温泉ゆあぼ〜と (1995年築) ・丸岡温泉たけくらべ (1987年築) <p><2施設></p>
評価	<p>パターン④</p> <p>問題がない施設</p>	<p>維持管理費に改善の必要性がある施設</p> <p>以上の8施設のうち、以下の4施設は、他の施設と比べて、維持管理費が割高になっています。</p> <p>原因</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備の老朽化による光熱水費等の非効率性 ・建物の形状等による非効率性 	
該当施設	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流センター いねす (2000年築) ・ゆりの里公園 (2000年築) ・三国湊町家館 (2006年築) ・丸岡総合福祉保健センター (2000年築) <p><4施設></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・三国湊町家館 (2006年築) ・三国温泉ゆあぼ〜と (1995年築) ・丸岡総合福祉保健センター (2000年築) ・丸岡温泉たけくらべ (1987年築) 	

4. コスト状況

2008年度年間経費

全8施設 6億1,913万円

年間経費の内訳

施設別の年間経費

